

2026年度

履修案内

履修等に関する注意事項
論文指導科目/必修科目一覧

東京大学大学院総合文化研究科

2026年度総合文化研究科学事（各種手続等）日程

月	日	事 項
4	1 (水) 1 (水) 6 (月) 6 (月) 6 (月) 13 (月)	学生証交付及び履修案内配付期間【～4/3(金)】 入・進学者ガイダンス期間（各専攻別）【～4/3(金)】 Sセメスター授業開始【～7/15(水)】 S1ターム授業開始【～5/29(金)】 履修科目登録手続期間（Sセメスター・S1ターム・S2ターム・通年）【～5/7(木)】 （事前に指導教員の承認を得ること） 東京大学入学式
5	29 (金)	S1ターム授業終了
6	4 (木) 12 (金) 12 (金) 15 (月) 29 (月)	S2ターム授業開始【～7/27(月)】 博士課程進学希望者出願期間（2026年10月進学希望者（広域））【～6/18(木)】 修士論文題目届提出期間（2026年度秋季修了予定者（広域））【～6/18(木)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～7/14(火)】 修士論文提出期間（2026年度秋季修了予定者（広域））【～7/1(水)】
7	15 (水) 27 (月)	Sセメスター授業終了 S2ターム授業終了
8	3 (月) 7 (金)	夏季休業開始【～9/30(水)】 2026年度秋季修了者発表
9	18 (金)	秋季学位記授与式（予定）
10	1 (木) 2 (金) 2 (金) 2 (金) 9 (金) 28 (水)	秋季入学式 Aセメスター授業開始【～1/22(金)】 A1ターム授業開始【～1/15(水)】 履修科目登録手続期間（Aセメスター・A1ターム・A2ターム）【～10/19(月)】 （事前に指導教員の承認を得ること） 博士論文題目届提出期間（2027年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際・HSP・多文化））【～10/16(金)】 修士論文題目届提出期間（2027年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際・HSP・多文化））【～11/4(水)】
11	6 (金) 17 (火) 25 (水)	博士論文題目届提出期間（2027年3月修了予定者（広域））【～11/12(木)】 博士論文提出期間（2027年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際・HSP・多文化））【～11/27(金)】 A1ターム授業終了
12	1 (火) 1 (火) 2 (水) 2 (水) 3 (木) 29 (火)	博士論文提出期間（2027年3月修了予定者（広域））【～12/7(月)】 修士論文題目届提出期間（2027年3月修了予定者（広域））【～12/7(月)】 修士論文提出期間（2027年3月修了予定者（言語・超域・地域・国際・HSP・多文化））【～12/9(水)】 博士課程進学希望者出願期間（2027年4月進学希望者（言語・超域・地域・国際・広域・HSP・多文化））【～12/10(木)】 A2ターム授業開始【～1/29(金)】 冬季休業開始【～1/3(日)】
1	6 (水) 21 (木) 22 (金) 29 (金)	修士論文提出期間（2027年3月修了予定者（広域））【～1/14(木)】 修士修了及び博士進学口述試験日程発表 ※正午にUTASに掲示 Aセメスター授業終了 A2ターム授業終了
2	2 (火) 2 (火) 7 (日) 22 (月)	在学期間延長届及び退学願提出期間（2027年3月標準修業年限満了者）【～3/1(月)】 大学院外国人研究生・大学院研究生在学期間延長願及び退学願提出期間【～3/3(水)】 （2027年3月在学期間満了者） 春季休業開始【～3/31(水)】 大学院研究生出願期間【～3/3(水)】
3	8 (月) 9 (火) 24 (水)	入・進学手続期間【～3/9(火)】 2027年3月24日付け修了者発表 ※正午にUTASに掲示 春季学位記授与式（予定）

※1) 上記日程表においては、専攻名を次のように略して表記している。

〔言語情報科学＝言語、超域文化科学＝超域、地域文化研究＝地域、国際社会科学＝国際、広域科学＝広域〕

2) 専攻により日程が異なる場合があるので、注意すること。

3) 修士課程又は博士課程の区別がないものは、両課程の共通事項である（研究生には該当しない）。

4) 上記日程に変更がある場合は、その都度WEBページにより周知する。

目 次

○ 学事（各種手続等）日程	
1. 授業等日程	2
2. 履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）	4
3. 履修に関する手続	6
4. 休学等の手続	11
5. (1) 海外渡航をする場合の手続	13
(2) 外国の大学院が行う通信教育における 授業科目を日本国内で履修し単位を修 得した場合	
6. 修士学位論文提出要領	15
7. 博士学位論文提出要領（課程博士用）	20
8. 学問と知の倫理について	24
9. 論文指導科目/必修科目一覧	25
10. プログラム一覧	32

2026年度 総合文化研究科 授業等日程

◆ 4月～8月 授業等日程

●授業期間	4月6日(月) ～ 7月28日(火)
●授業休止日	5月15日(金) 午後：五月祭準備のため
●祝休日等利用日	4月29日(水) 全日 6月6日(土) 全日：S1ターム定期試験予備日
●その他	4月13日(月) 全日：東京大学春季入学式

〔セメスター科目〕

◎授業日 (Sセメスター)

※6/2、6/3はセメスター科目の授業はなし

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM	4/6	4/20	4/27	5/7	5/11	5/18	5/25	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13
	PM													
火曜日	AM	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14
	PM													
水曜日	AM	4/8	4/15	4/22	4/29	5/13	5/20	5/27	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15
	PM													
木曜日	AM	4/9	4/16	4/23	4/30	5/14	5/21	5/28	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9
	PM													
金曜日	AM	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/15	5/29	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3	7/10
	PM						5/22							

○振替授業日 **5月7日(木)** は、木曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。

○補講日 5月22日(金) 午前 6月1日(月) 全日 7月16日(木) 全日 7月28日(火) 午前

○定期試験 7月17日(金) ～ 7月31日(金) ※土・日を除く。7月31日(金) は予備日。

注：7月28日(火) 午前中は補講日により試験は行わない。

〔ターム科目〕

◎授業日 (S1ターム)

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	4/6	4/20	4/27	5/7	5/11	5/18	5/25
	PM							
火曜日	AM	4/7	4/14	4/21	4/28	5/12	5/19	5/26
	PM							
水曜日	AM	4/8	4/15	4/22	4/29	5/13	5/20	5/27
	PM							
木曜日	AM	4/9	4/16	4/23	4/30	5/14	5/21	5/28
	PM							
金曜日	AM	4/10	4/17	4/24	5/1	5/8	5/15	5/29
	PM						5/22	

○振替授業日 **5月7日(木)** は、木曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。

○補講日 5月22日(金) 午前 6月1日(月) 全日

○定期試験 6月2日(火) ～ 6月3日(水) ※6月6日(土) は予備日。

◎授業日 (S2ターム)

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	6/8	6/15	6/22	6/29	7/6	7/13	7/27
	PM							
火曜日	AM	6/9	6/16	6/23	6/30	7/7	7/14	7/21
	PM							
水曜日	AM	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15	7/22
	PM							
木曜日	AM	6/4	6/11	6/18	6/25	7/2	7/9	7/23
	PM							
金曜日	AM	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3	7/10	7/17
	PM							

○補講日 7月16日(木) 全日 7月28日(火) 午前

○定期試験 7月28日(火) ～ 7月31日(金) ※7月31日(金) は予備日。

注：7月28日(火) 午前中は補講日により試験は行わない。

授業時間(90分)			授業時間(105分)		
1時限	8時30分	～ 10時00分	1時限	8時30分	～ 10時15分
2時限	10時25分	～ 11時55分	2時限	10時25分	～ 12時10分
3時限	13時15分	～ 14時45分	3時限	13時00分	～ 14時45分
4時限	15時10分	～ 16時40分	4時限	14時55分	～ 16時40分
5時限	17時05分	～ 18時35分	5時限	16時50分	～ 18時35分
6時限	19時00分	～ 20時30分	6時限	18時45分	～ 20時30分

2026年度 総合文化研究科 授業等日程

◆ 10月～2月 授業等日程

●授業期間	10月2日(金) ～ 2月1日(月)
●授業休止日	11月20日(金) 全日：駒場祭準備のため 11月24日(火) 午前：駒場祭片付けのため 1月15日(金) 全日：大学入学共通テスト準備のため
●祝休日等利用日	11月3日(火) 全日 12月5日(土) 全日：A1ターム定期試験予備日 2月6日(土) 全日：Aセメスター/A2ターム定期試験予備日

〔セメスター科目〕

◎授業日（Aセメスター）

※12/2はセメスター科目の授業はなし

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回
月曜日	AM	10/5	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/25	12/7	12/14	12/21	12/28	1/4	1/18
	PM													
火曜日	AM	10/6	10/13	10/20	10/27	11/3	11/10	11/17	12/8	12/15	12/22	1/5	1/12	1/19
	PM													
水曜日	AM	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18	12/9	12/16	12/23	1/6	1/13	1/20
	PM													
木曜日	AM	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19	12/3	12/10	12/17	12/24	1/7	1/14
	PM													
金曜日	AM	10/2	10/9	10/16	10/23	10/30	11/6	11/13	12/4	12/11	12/18	12/25	1/8	1/22
	PM													

○振替授業日	11月25日(水) は、水曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
○補講日	11月24日(火) 午後 11月26日(木) 全日 11月27日(金) 全日 11月30日(月) 全日 12月1日(火) 全日 1月21日(木) 全日 2月1日(月) 全日
○定期試験	1月25日(月) ～ 2月4日(木) ※土・日を除く。2月6日(土) は予備日。 注：2月1日(月) は補講日により試験は行わない。

〔ターム科目〕

◎授業日（A1ターム）

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	10/5	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/25
	PM							
火曜日	AM	10/6	10/13	10/20	10/27	11/3	11/10	11/17
	PM							
水曜日	AM	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18
	PM							
木曜日	AM	10/8	10/15	10/22	10/29	11/5	11/12	11/19
	PM							
金曜日	AM	10/2	10/9	10/16	10/23	10/30	11/6	11/13
	PM							

○振替授業日	11月25日(水) は、水曜日の授業は行わずに月曜日の授業を行う。
○補講日	11月24日(火) 午後 11月26日(木) 全日 11月27日(金) 全日 11月30日(月) 全日 12月1日(火) 全日
○定期試験	12月2日(水) ※12月5日(土) は予備日。

◎授業日（A2ターム）

週1コマ		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
月曜日	AM	12/7	12/14	12/21	12/28	1/4	1/18	1/25
	PM							
火曜日	AM	12/8	12/15	12/22	1/5	1/12	1/19	1/26
	PM							
水曜日	AM	12/9	12/16	12/23	1/6	1/13	1/20	1/27
	PM							
木曜日	AM	12/3	12/10	12/17	12/24	1/7	1/14	1/28
	PM							
金曜日	AM	12/4	12/11	12/18	12/25	1/8	1/22	1/29
	PM							

○振替授業日	なし
○補講日	1月21日(木) 全日 2月1日(月) 全日
○定期試験	2月2日(火) ～ 2月4日(木) ※2月6日(土) は予備日。

授業時間(90分)			授業時間(105分)		
1時限	8時30分	～ 10時00分	1時限	8時30分	～ 10時15分
2時限	10時25分	～ 11時55分	2時限	10時25分	～ 12時10分
3時限	13時15分	～ 14時45分	3時限	13時00分	～ 14時45分
4時限	15時10分	～ 16時40分	4時限	14時55分	～ 16時40分
5時限	17時05分	～ 18時35分	5時限	16時50分	～ 18時35分
6時限	19時00分	～ 20時30分	6時限	18時45分	～ 20時30分

履修・学籍関係等に関する注意事項（概要）

(1) 修了要件・教育課程等について <詳細は p.6~/p.25~>

修了要件及び教育課程については、大学院便覧に掲載の大学院学則第2章及び第3章を参照すること。また、修了要件（単位）及び所属専攻（分野）・系・プログラムの定めた必修の単位は、「履修に関する手続（p.6~）」及び「論文指導科目/必修科目一覧（p.25~）」を確認すること。

(2) 修業年限・在学年限について

【修業年限（大学院学則第2条第5項）】

〔大学院修了のため最低在学しなければならない期間（休学期間を除く）〕

修士課程：2年 博士後期課程：3年

※各課程に入・進学し上記の年限が経過した後も引き続き在学する場合は、「在学期間延長届」を提出し、退学を希望する場合は、「退学願」を提出すること。どちらも提出しなかった場合は、在学年限まで在学扱いとなる。

【在学年限（大学院学則第27条）】〔最長で在学できる期間（休学期間は除く）〕

修士課程：3年 博士後期課程：5年

※在学年限が満了する場合も「退学願」を提出すること。

(3) 休学等について <詳細はp.11~>

【休学期間（大学院学則第29条）】

修士課程：2年 博士後期課程：3年

※休学をすると、その期間は修業年限に含めないので注意すること。

【休学・復学手続等（学部通則第6章）】

休学及び復学手続の詳細は、「休学等の手続（p.11~）」を確認すること。休学（延長）手続を怠った場合は、願い出の時期によっては授業料納付の義務が生じるので留意すること。

(4) 海外留学・海外渡航について <詳細はp.13~>

海外留学・海外渡航をする場合（短期間（2ヶ月以内）の渡航を含む）には、教務課総合文化大学院チームにおいて必要な手続きをすること。手続きの詳細は、「海外渡航をする場合の手続（p.13~）」を参照すること。

(5) 学生への連絡について

教務課からの連絡や、休講・教室変更等については、総合文化大学院生ホームページや次ページ（7）UTAS（学務システム）を確認すること。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html>（QRコード1）

※留学生向け情報と海外留学奨学金（留学・海外渡航の情報）は、「グローバル駒場」ホームページやアドミニストレーション棟1階の国際交流支援チーム前に掲示してあるので、必要な場合は確認すること。<https://www.globalkomaba.c.u-tokyo.ac.jp/>（QRコード2）

※学生生活に関すること、日本学生支援機構奨学金及び授業料免除等については、学生生活支援ホームページで確認すること。<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/index.html>（QRコード3）

(6) UTokyo Account について

UTokyo Account とは、本学の教育に関わる情報システム（UTAS 等）を利用するための共通アカウント。以下を参照すること。

【新規で UTokyo Account を取得した場合】

1. 「UTokyo Account パスワード通知書」を受け取る。

※初期パスワードのままではサービスは利用できない。

2. UTokyo Account のホームページ「利用者メニュー」から、UTokyo Account の初期パスワードを変更する。<https://utacm.adm.u-tokyo.ac.jp/webmtn/LoginServlet>（QRコード4）

※新しいパスワードの反映までは10分程度時間を要する。

QRコード1



QRコード2



QRコード3



QRコード4



3. 変更後のパスワードでUTAS にログインし、住所・メールアドレス等の連絡先を登録する。
4. ポータルサイト「utelecon」の「UTokyo Account 多要素認証の初期設定手順」のページを確認し、UTokyoAccount の多要素認証を有効化する。
https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_account/mfa/initial/ (QR コード5)



【パスワードを忘れた場合】

- UTAS にメールアドレスを登録している者は、UTokyo Account のホームページ「利用者メニュー」からパスワードを再設定できる。
<https://utacm.adm.u-tokyo.ac.jp/webmntn/LoginServlet> (前ページ QR コード4)



【留意事項】

- ・UTokyo Account に関する詳細は、ポータルサイト「utelecon」の「UTokyo Account」のページを確認すること。https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/utokyo_account/ (QR コード6)
- ・情報セキュリティ教育を毎年度受講すること。(QR コード7)
https://univtokyo.sharepoint.com/sites/Security/SitePages/Information_Security_Education.aspx
- ・離籍する場合、UTokyo Account は失効し、ECCS クラウドメール等はアクセス不可となる。詳細はポータルサイト「utelecon」の「卒業・退職や所属変更によるアカウント失効についての注意」のページを確認すること。
<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/systems/leave/> (QR コード8)



(7) UTAS(学務システム)について

UTAS では、シラバスの参照、履修登録、成績の確認等ができる。UTAS へは UTokyo Account のユーザー名・パスワードでログインするため、「(6) UTokyo Account について」に記載の手続きを行うこと。UTAS ログイン：<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/> (QR コード9)



(8) 大学生活に必要な情報システムの準備について

ポータルサイト「utelecon」の「大学生活に必要な情報システムの準備について(新入生向け)」のページを確認し、準備すること。<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/> (QR コード10)



(9) 連絡先の登録・変更について

連絡先(住所・電話番号・メールアドレス)に変更がある場合は、UTAS に最新の連絡先を登録すること。住所を変更する場合は、総合文化大学院チームに届け出ること。
通学定期乗車券発行控の住所変更は、学生支援課学生支援チーム(アドミニストレーション棟1階8番窓口)に問い合わせること。
<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/campuslife/commute/index.html> (QR コード11)



(10) 教務課窓口の受付時間について

受付時間：10時00分～16時00分 ※ただし、12時30分～13時30分閉室。
業務時間の変更もあるので、総合文化大学院生ホームページを確認すること。
<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html> (QR コード12)



(11) 証明書等について

交付願提出日を含めず、土・日・祝日を除いて、和文は3日後、英文は5日後に交付される。
在学証明書(和文・英文)、成績証明書(和文・英文)、学割及び修了見込証明書(和文・英文、今年度、修士課程修了予定者のみ)については、証明書自動発行機(アドミニストレーション棟1階)により即時発行される。

(12) 学生証の更新について

在学期間の延長をした者又は学生証の有効期間が過ぎている者は、旧学生証を持参のうえ、総合文化大学院チームに申し出ること。

(13) 指導教員ならびに副指導教員について

大学院総合文化研究科では、指導教員の他に副指導教員制度を設けている。指導教員ならびに副指導教員の決定及び変更については、所属する専攻・系の事務室に確認すること。

履修に関する手続

1. 修士課程の修了要件（単位）について

標準修業年限は2年であり、30単位以上を修得し、修士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻（分野）・系・プログラムでの修了要件（単位）の詳細については、以下を参照し、履修すること。

(1)～(6)いずれも、指導教員の承認を得て、他の専攻（分野^{注1}）・系・プログラム^{注2}、他の研究科、教育部及び学部（後期課程）^{注3}の科目を履修し、修士課程の単位とすることができるが、学部（後期課程）の科目は8単位を限度とする。なお、博士後期課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

(1) 各専攻（分野）・系

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）・系の科目から16単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる）を修得しなければならない。

広域科学専攻の各系の必修科目については、上記に加えて、各系の授業科目一覧（時間割）の注意事項を参照し、履修すること。

(2) 「人間の安全保障」プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）・系の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「人間の安全保障基礎論Ⅰ・Ⅱ」の4単位は必修とする。また、所属専攻（分野^{注1}）・系の科目のうち、論文指導に相当する科目については、原則として修了予定年度において履修し、4単位を上限として修了必要単位に認定するものとする。

(3) 欧州研究プログラム

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）の科目から16単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。そのうち、「現代欧州研究の方法」、「欧州研究演習Ⅰ」、「欧州研究演習Ⅱ」の6単位は必修とし、「欧州統合史」、「欧州政治論」、「EU法」、「欧州公共秩序思想」、「現代ドイツ基層論」の中から4単位を選択必修とする。

(4) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）の科目から12単位以上、プログラム科目から14単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ」の4単位を必修とし、「多文化共生・統合人間学講義Ⅱ

～Ⅳ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学講義Ⅴ～Ⅷ」の中から4単位、「多文化共生・統合人間学演習Ⅰ～Ⅺ」の中から2単位、「多文化共生・統合人間学実験実習Ⅰ～Ⅴ」の中から2単位を選択必修とする。

(5) グローバル・スタディーズ・イニシアティヴ国際卓越大学院 (修博一貫)

「(1) 各専攻(分野)・系」の修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。(右のQRコード)



<https://www.gsi.c.u-tokyo.ac.jp/education/wings/curriculum/>

プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件(単位)に算入されない。

(6) 先進基礎科学推進国際卓越大学院 (修博一貫)

「(1) 各専攻(分野)・系」の修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。(右のQRコード)



<http://wings-abc.c.u-tokyo.ac.jp/units/>

プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件(単位)に算入されない。

注1) 超域文化科学専攻においては、所属コースの科目及び超域文化科学専攻共通科目が、所属分野の科目となる。

注2) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。これらのプログラムの科目は修了要件(単位)に算入されない。

注3) 学部(後期課程)の科目には、グローバル教育センターが開講するグローバル教養科目も含まれる。

2. 博士後期課程の修了要件(単位)について

標準修業年限は3年であり、20単位以上を修得し、博士の学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

各専攻(分野)・系・プログラムでの修了要件(単位)の詳細については、以下を参照し、履修すること。

(1)～(4)いずれも、指導教員の承認を得て、他の専攻(分野^{注1})・系・プログラム^{注2}、他の研究科、教育部及び医学部医学科の科目を履修し、博士後期課程の単位とすることができる。

修士課程において30単位を超えて履修した者は、指導教員の承認を得てその超過単位の中8単位を限度として、博士後期課程の単位とすることができるが、その手続きは最終年次のみとする。希望する者は、最終学期の初めに教務課総合文化大学院チームで相談すること。

なお、修士課程のみ対象の科目は履修できないので、注意すること。

また、特段の理由がない限り、学部（後期課程）^{注3}の科目は履修できない。特段の理由があり履修を希望する場合は、総合文化大学院チームで相談すること。

(1) 各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）・系の科目から8単位以上（各指導教員による論文指導の単位を含めることができる。）を修得しなければならない。

(2) 多文化共生・統合人間学プログラム（学位授与プログラムの場合）

指導教員の指示に従い、所属専攻（分野^{注1}）の科目から4単位以上、プログラム科目から9単位以上を修得しなければならない。プログラム科目のうち、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ」、「多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ」の3単位を必修とする。ただし、博士後期課程から本プログラムに入学した者は、「多文化共生・統合人間学講義Ⅰ」の2単位も必修とする。

(3) グローバル・スタディーズ・イニシアティヴ国際卓越大学院（修博一貫）

「(1) 各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通」の修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。（右のQRコード）

<https://www.gsi.c.u-tokyo.ac.jp/education/wings/curriculum/>



プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件（単位）に算入されない。

(4) 先進基礎科学推進国際卓越大学院（修博一貫）

「(1) 各専攻（分野）・系・「人間の安全保障」プログラム共通」の修了要件に加えて、以下のページより要件を確認すること。（右のQRコード）



<http://wings-abc.c.u-tokyo.ac.jp/units/>

プログラム履修生が修得したプログラム科目は、修了要件（単位）に算入されない。

注1) 超域文化科学専攻においては、所属コースの科目及び超域文化科学専攻共通科目が、所属分野の科目となる。

注2) 科学技術インタープリター養成プログラム、日独共同大学院プログラム及び英語教育プログラムの科目は、各プログラムに登録する者以外は履修することができない。これらのプログラムの科目は修了要件（単位）に算入されない。

注3) 学部（後期課程）の科目には、グローバル教育センターが開講するグローバル教養科目も含まれる。

3. 総合文化研究科の科目における「同一科目」の単位の認定について

「同一科目」とは、科目番号（末尾のS、A、Tは除く）を同一にする授業科目のことである（同一科目名でも科目番号が異なれば、別の科目として取り扱う）。

	文系専攻所属学生	広域科学専攻所属学生
修士	同一科目番号の科目について、それぞれ4単位を限度として認定する。	同一科目番号の科目については、単位は認定されない。ただし、例外となる科目（必修科目等）があるので、授業科目一覧(時間割)の注意事項で確認すること。
博士	特に制限を設けない。ただし各専攻の論文指導科目については8単位を限度とする。	

4. 履修手続方法

(1) Web 履修登録について

指導教員の指導により履修科目を決め、履修科目登録手続期間に、UTAS（学務システム）で履修登録を行うこと。論文指導科目や必修科目も履修登録を行うこと。履修登録完了後、UTAS から履修科目控などの履修登録した科目がわかるものを出力し、指導教員に提出すること。

なお、UTokyo Account パスワード通知書を入手していない者は、教務課総合文化大学院チームで受け取ることができる。

S セメスター・S 1 ターム・S 2 ターム及び通年の開講科目

・・・ 4月初旬～5月初旬の履修科目登録手続期間に登録

A セメスター・S 1 ターム・S 2 ターム及び通年の開講科目

・・・ 10月初旬～10月下旬の履修科目登録手続期間に登録

集中講義 ・・・ 開講学期の履修科目登録手続期間に登録

集中講義も含め履修科目登録手続期間以外の登録、修正は一切受け付けられない。詳細は、UTAS の Web 上に掲載されている「UTAS 利用者マニュアル」を参照すること。

なお、最終学期は他の研究科、教育部及び学部（後期課程）の科目を修了要件に算入するための単位として履修登録することは極力避けること。

(2) 学部（後期課程）の授業科目の履修登録について

修士課程学生のみ学部（後期課程）の授業科目を履修できる。1・2年生対象の授業科目は履修できない。

博士後期課程学生は学部の授業科目は履修できないが、教職科目、資格取得等の場合については学部（後期課程）の科目につき履修可能とする。履修希望者は、メールまたは「履修科目届（学部科目履修用）」（用紙は総合文化大学院チームで受け取る

こと)により、履修科目登録手続期間内に必ず総合文化大学院チームへ申請すること。履修理由の欄に教職科目、○○資格取得のためと明記すること。詳細は総合文化大学院チームホームページで案内するので、確認のうえ手続を進めること。なお、学部(後期課程)の科目は博士後期課程の修了単位に算入されない。

(3) 他大学の授業科目の履修登録について

以下の他大学大学院の授業科目の履修登録をする場合は、UTASでの登録はできないので、メールまたは「履修科目届(他大学科目履修用)」(用紙は総合文化大学院チームで受け取る)ことにより、履修科目登録手続期間内^{注1}に必ず総合文化大学院チームへ申請すること。履修科目届には科目名の下に大学名を明記すること。指導教員の許可を得て、修士課程及び博士後期課程を通じて10単位(外国の大学の大学院において修得し、認定された単位数と合わせて15単位)を限度として修了単位に算入することができる。詳細は総合文化大学院チームホームページで案内するので、確認のうえ手続を進めること。

○お茶の水女子大学

履修可能専攻等：広域科学専攻関連基礎科学系

履修可能科目：お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科理学専攻
博士前期課程及び博士後期課程で開講している授業科目

○国際連合大学

履修可能専攻等：特に指定なし

履修可能科目：国際連合大学サステナビリティ高等研究所
修士課程及び博士後期課程で開講している授業科目

注1) 履修科目登録手続期間前に別途手続期限を設ける場合がある。総合文化大学院チームホームページを参照のこと。



<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/index.html> (右のQRコード)

休学等の手続

休学をする場合は、次のことについて、十分心得ておくこと。

1. 休学の手続

休学をする場合は、必ず指導教員と相談のうえ、手続を進めること。

教務課総合文化大学院チームで休学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印、HSP と IHS の学生はこれらに加えてプログラム長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、休学願及び必要書類（下表参照）を総合文化大学院チームへ提出すること。授業料未納・書類不備の場合は受理しない。

休学願の提出期限は、休学期間が開始する1ヶ月前とする。休学を延長する場合も休学期間が終了する1ヶ月前までに休学の再手続をすること。

なお、申請時の休学期間は最大1年間（ただし、病気による休学は年度毎に申請が必要）とする。

休学の理由	休学のために必要な書類
海外修学	休学願、修学計画書、入学許可証明書（写）または在学証明書（写） 和訳又は英訳を必ず添付すること
海外への学術調査	休学願、調査・見学計画書（日程表含む）
経済的理由	休学願、理由書（書式自由、理由を詳細に400字程度で作成すること）
病気	休学願、医師の診断書
出産または育児	休学願、母子手帳（写）※1（改姓をした場合は、旧姓・新姓の両方が分かる身分証明書も持参すること）
介護	休学願、医師の診断書
社会に貢献する活動	休学願、計画書（書式自由、詳細に書くこと）
一時帰国	休学願、理由書（書式自由、詳細に書くこと） 出身国の法令に基づく義務（兵役等）の場合は、Certificate of Military Service／招集通知書等※2
COE 未交付※3	休学願、理由書（詳細に書くこと）、関連書類

（※1）出産前の場合は、母子手帳の表紙の写、出産後は表紙に加えて出生届出済証明のページの写も提出すること。また、男性が育児を理由に休学する場合は、子と同世帯と分かる書類も添付すること。

（※2）出身国の法令に基づく義務に服すると認められたときは、2年を限度として、当該義務に服する期間を休学期間に算入しないことができる。

（※3）外国人学生で、在留資格認定証明書が交付されないことにより入国できないため2月以上の休学を必要とする者。1年以内は休学期間に算入しないことができる。

※総合文化大学院チームホームページ (<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>) (QRコード) に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。



2. 休学期間・修業年限・在学年限（大学院学則第29条・第2条第5項・第27条参照）

休学期間として認められる期間は2ヶ月以上で、修士課程においては2年、博士後期課程においては3年を超えることはできない。

休学した期間は、修業年限（修士：2年・博士：3年）及び在学年限（修士：3年・博士：5年）には算入されないので注意すること。

また、学期途中までの休学申請を希望する場合、授業料の取扱いについて事前に必ず総合文化大学院チームに問い合わせること。

3. 復学

休学期間中に休学の事由が解消された場合は、総合文化大学院チームで復学願の用紙の交付を受け（または総合文化大学院チームホームページより取得する）、必要事項を記入した後、指導教員の捺印と、専攻長・系長の捺印（所属する専攻等の事務室から指示を受けること）を受けてから、総合文化大学院チームへ提出すること。

復学願の提出期限は、復学する1ヶ月前とする。

また、休学期間が終了し復学する場合も、必ず復学願を提出すること。なお、休学期間が終了し、復学願等を提出しなかった場合は、次学期（休学が終了した月の翌月）以降も在学することとして扱い、次学期の授業料が発生するので、必ず復学願等を提出すること。

休学の理由が病気であった場合は、復学願の他に、医師の診断書を添付すること。

※総合文化大学院チームホームページ (<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/index.html>) (QRコード) に必要書類及び記入上の注意を掲載しているので、参照すること。



4. 授業料

休学する者は、原則としてその期間の授業料は免除される。休学する場合は、提出期限内に上記1. の手続きをすること。なお、学期の途中から休学する場合はこの限りではないので、早めに総合文化大学院チームに問い合わせること。

手続きに遅れた場合は、前期（4月～9月）分あるいは後期（10月～3月）分の授業料を納入しなければならないので注意すること。

復学した場合は、復学した月から当該学期末までの授業料を、復学した月内に納入しなければならない。

なお、すでに納入した授業料については、返還しない。

5. 学位論文申請

休学期間中は、学位論文は提出できないので、注意すること。

(1) 海外渡航をする場合の手続

海外渡航をする場合、あるいは留学生が一時帰国をする場合は、総合文化大学院生ホームページの「海外渡航」(<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/goingabroad/index.html>) (右の QR コード) を参照し、渡航予定日の1ヶ月前までに、海外渡航届提出フォームより登録すること。

2ヶ月以上の海外渡航を予定している場合は、海外渡航届提出フォームとは別に、学籍の手続きが必要となる。以下を確認し、手続き期限までに、総合文化大学院チームに必要書類を提出すること。また、P.14「学生の海外渡航(留学・学術調査等)に伴う安全情報について」を参考にし、安全対策に対する意識を高めておくこと。



また、海外に3ヶ月以上滞在する日本国籍を持つ者は、最寄りの在外日本国大使館あるいは総領事館(在外公館)に在留届を必ず提出すること。

1. 休学して海外へ渡航

2ヶ月以上、海外の教育・研究施設等において修学する場合、あるいは海外において調査・見学を必要とする場合(P.11「休学等の手続」を参照すること)。

休学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位(下記3.及び次頁(2)で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む)を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる(平成25年4月1日より前に休学した分は除く)。ただし、原則として、休学の理由は海外修学のみとする。希望者は、休学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2. 在学身分のまま学術調査等のため海外へ渡航

2ヶ月以上、海外へ渡航して学術調査等を行う場合、開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、おおむね修業年限の2分の1(修士課程においては1年、博士後期課程においては1年半)を超えないものとする(博士課程の学生については、研究分野の特性等により、特に必要と認められる場合には、修業年限の2分の1を超えて学術調査等に従事することができる)。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。なお、渡航先の大学等で修得した単位の認定は行わない。

3. 海外留学(大学院学則第28条参照)

海外の大学等に留学する場合、開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。期間は、おおむね1年とする。在学身分のままであるため、留学期間中でも授業料は納めなければならない。

なお、留学して、外国の大学の大学院において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位(上記1.及び次頁(2)で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む)を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、留学期間終了後に総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

2021年度Aセメスターから、留学中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

4. 研究指導の委託による海外への渡航(大学院学則第12条参照)

研究指導の委託により海外へ渡航をする場合、開始予定日の2ヶ月前までに手続きをすること。

期間は、1年を超えないものとする。ただし、博士後期課程においてはさらに1年以内に限り延長することができる。在学身分のままであるため、海外渡航中でも授業料は納めなければならない。

なお、2021年度Aセメスターから、渡航中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

5. 日本学術振興会特別研究員 DC の海外への渡航

博士後期課程に在学したまま日本学術振興会特別研究員(DC1、DC2)に採用された者が28日以上海外へ渡航する場合は、原則として、研究指導の委託又は研究遂行による渡航しか認められない。通算渡航期間の上限は、採用期間の2/3となっている。ただし、研究指導の委託による渡航期間は、通算渡航期間からは除外する。

日本学術振興会には、渡航1ヶ月前までに【学振マイページ】にて必要事項を連絡すること。また、帰

国日から1ヶ月以内に学振の所定様式《海外渡航届》と《海外渡航報告書》をそれぞれ作成すること。日本学術振興会には所属機関から電子メールで提出することが求められているため、作成した所定様式(wordファイル、docx形式で保存していること)は、総合文化大学院チームまで電子メールにて提出すること。メールの件名は「学振 DC1_氏名_海外渡航届・報告書の提出依頼(帰国日:yyyymmdd)」

なお、2021年度A Semesterから、渡航中に本学の(オンラインで開講されている)授業科目を履修し、単位を修得することが可能となった。

2ヶ月以上の渡航時の申請に必要な書類

休学	修学	: 休学願、修学計画書、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	: 休学願、調査・見学計画書(日程表含む)
在学身分のまま	留学	: 留学許可願、入学許可証明書または在学証明書
	調査・見学	: 海外渡航申請書(在学身分のまま)
	研究指導の委託	: 研究指導委託申請書
日本学術振興会特別研究員採用者の海外渡航	研究指導	【渡航前】研究指導委託申請書、委託先大学等機関の受入許可書コピー、 《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》
	研究遂行	【渡航前】海外渡航申請書(在学身分のまま)、《学振マイページ》での手続 【帰国後】《海外渡航届》《海外渡航報告書》
学振の様式は《》	海外大学院等正規課程在籍	海外大学院等正規課程入学前 特別研究員採用開始時にすでに海外の大学に在籍している者は採用開始時 留学あるいは、研究指導の委託の手続きをとり、 《海外大学院等正規課程在籍届》を大学院チームに提出する。

学生の海外渡航(留学・学術調査等)に伴う安全情報について

渡航に際しては、安全確保のため、海外留学・国際交流情報サイト「GO Global」を事前に熟読すること。<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/index.html> (QRコード1)

併せて、総合文化大学院チームホームページの「海外渡航者向け危機管理サービス(OSSMA)について」も参照すること。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/procedures/goingabroad/ossma.html> (QRコード2)

QRコード1



QRコード2



公的機関による主な安全情報

1. 外務省関係

外務省ホームページの「海外渡航・滞在」の「海外安全対策」から「海外安全ホームページ」で国別の安全情報・海外危険情報を閲覧できる。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/index.html> (QRコード3)

併せて、外務省からの最新の海外安全情報や緊急事態発生時の連絡メール、緊急連絡などを受け取れるよう、事前に必ず外務省が実施している渡航登録サービス(「たびレジ」又は「在留届」)に登録すること。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/index.html> (QRコード4)

QRコード3



QRコード4



2. 厚生労働省関係

成田空港検疫所ホームページにより、海外感染症情報等を提供。

<https://www.forth.go.jp/keneki/narita/index.html> (QRコード5)

QRコード5



(2) 外国の大学院が行う通信教育における授業科目を日本国内で履修し単位を修得した場合

外国の大学の大学院が行う通信教育において専攻分野に関する授業科目を履修し単位を修得した場合、修士課程及び博士後期課程を通じて、15単位(前頁1.及び3.で認定した単位、国内の他大学院において修得し、認定した単位を含む)を超えない範囲で本研究科において相当する科目及び単位を修得したものと認定することができる。希望者は、総合文化大学院チームで必要な手続きをとること。単位の認定は、申請内容を専攻等で審査のうえ、研究科教育会議で決定する。

修士学位論文提出要領

1. 修士学位論文提出資格

2027年3月末日までに、本研究科で定めた修業年限以上在学し、所属専攻・系の授業科目16単位以上を含む30単位以上を履修して修得する見込みの者。

※プログラム所属者は、それぞれの修了要件を確認すること。

2. 学位論文題目届の提出

(1) 提出方法・期間

《総合文化大学院チーム窓口またはオンライン》

専攻・プログラム	学位論文題目届提出期間
言語情報科学専攻 超域文化科学専攻 地域文化研究専攻 国際社会科学専攻 「人間の安全保障」プログラム (HSP) 多文化共生・統合人間学プログラム (IHS)	2026年10月28日(水)～11月4日(水)

《オンラインのみ》

専攻・系	学位論文題目届提出期間
生命環境科学系 広域科学専攻 広域システム科学系 相関基礎科学系	2026年12月1日(火)～12月7日(月)

(2) 提出場所

総合文化大学院チーム窓口：アドミニストレーション棟1階5番

オンライン：<https://forms.gle/HbBBehJDgc3jQVjF6> (右のQRコード)



また、題目届の提出期間内に学務システム UTAS に論文題目を登録すること。

UTAS>PC版>論文管理タブ>論文題目事前登録

(3) 受付時間 (厳守)

窓口：10:00～12:30、13:30～16:00

オンライン：(文系4専攻、HSP、IHS) 10月28日(水) 10時から最終日16時まで

(広域科学専攻) 12月1日(火) 10時から最終日16時まで

※不備がある場合は、受理しない。また、提出期間後の学位論文題目届の差し替えは認められない。

(4) 学位論文題目届は、所定の用紙に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。なお、題目届を確認し、提出を許可する旨の指導教員の承諾メールを、題目届とあわせて提出することで、押印に代えることができる(承諾メールは送信者、受信者のメールアドレスが確認できるもの)。

自署欄以外は、パソコンで入力すること。

(5) 学位記の氏名について

学位記の氏名は、学位論文題目届の氏名欄に記入した氏名をもとに作成するため、原則として**戸籍簿等の記載のとおり**に**楷書で正確に自署すること**(自署でないものは受理できません)。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、ローマン・アルファベット表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生(日本国籍を持つ多重国籍者を含む)で氏名の表記について特段の事情がある場合は、規則上の制限があるので個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。

外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字(ローマン・アルファベット)表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。

英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。

- (6) 論文題目について、題目が日本文の場合はその英語訳を () 書きで必ず書き添えること。
また題目が英文の場合は活字体で記入し、その日本語訳を () 書きで必ず書き添えること。
- (7) 「生年月日」と「学位記に記載する生年月日の年号表記」(和暦/西暦)を統一すること。

3. 論文及び論文要旨の提出

(1) 提出方法・期間

《総合文化大学院チーム窓口》

専攻・プログラム	学位論文提出期間
言語情報科学専攻 超域文化科学専攻 地域文化研究専攻 国際社会科学専攻 「人間の安全保障」プログラム (HSP) 多文化共生・統合人間学プログラム (IHS)	2026年12月 2日 (水) ~ 12月 9日 (水)

《オンライン》

専攻・系	学位論文提出期間
生命環境科学系 広域科学専攻 広域システム科学系 相関基礎科学系	2027年 1月 6日 (水) ~ 1月14日 (木)

(2) 提出場所

■ 文系4専攻、HSP、IHS：総合文化大学院チーム窓口 ただし、提出期間最終日は下記のとおりとする。

専攻・プログラム	学位論文提出期間最終日	提出場所
言語情報科学専攻 超域文化科学専攻 地域文化研究専攻 国際社会科学専攻 「人間の安全保障」プログラム (HSP) 多文化共生・統合人間学プログラム (IHS)	2026年12月 9日 (水)	18号館4階 コラボレーションルーム1 (予定)

※オンライン提出を認める変更が生じた場合、総合文化大学院チームホームページ上に提出方法を掲載するので、確認すること。

■ 広域科学専攻：学習管理システム UTOL (UTokyo LMS) 上で、所属する系の以下の科目の課題としてアップロードすること。UTOL ログイン：<https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/login> (下のQRコード)

生命環境科学系：31M281-9999A 「修士論文」

広域システム科学系：31M282-9999A 「修士論文」

相関基礎科学系：31M283-9999A 「修士論文」



※上の科目について、学生による UTAS での履修登録、UTOL でのコース受講登録はいずれも不要 (総合文化大学院チームにて登録)。

※上の科目は、各系の必修科目とは異なるので注意すること。

(3) 受付時間 (厳守)

窓 口：平日10:00 ~12:30、13:30~16:00

オンライン：2027年1月6日(水)10時から最終日16時まで

※受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理しない。また、提出期間後の提出物の差し替えは認められない。

(注) ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。端末やプリンター等の故障、一時的なシステムやネットワークの不具合、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。

なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

(4) 指導教員の承認を受けてから提出すること。

(5) 提出書類等

ア) 学位論文提出届 1部

※所定の用紙は、総合文化大学院チームホームページ上から入手できる。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/master/index.html> (右のQRコード)

論文題目(英語訳も必ず記入すること)はパソコンで入力し、印刷のうえ以下の書類を添えて提出すること。

※氏名欄は自署に限る。



イ) 論文 3部

ウ) 論文要旨 3部

※イ)、ウ)について、専攻・系・プログラムより別途追加提出の指示がある場合は必ずその指示に従うこと。

※オンライン提出の場合はファイル形式を全てPDFとし、各ファイル名に学生証番号と氏名を含め、各1部を提出すること(広域科学専攻)。

4. 論文及び論文要旨作成要領

(1) 言語情報科学専攻、超域文化科学専攻、地域文化研究専攻、国際社会科学専攻、HSP、IHS

①論文

ア) 原則としてA4判とし、日本語及び外国語いずれの場合もパソコンを使用し印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可)の装丁にすること。

イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。

ウ) 分冊となる場合は、各分冊の表紙にそれぞれ論文と同様に論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。この場合、論文の背の部分の下部に分冊番号並びに氏名を付記すること。

②論文要旨

ア) A4判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本語及び中国語等の場合は4,000字以内、欧文等の場合は10枚以内を原則とし、図表等を用いる場合は、明瞭に印刷又は複写すること。ただし、各専攻・プログラムにおいて特別な指示がある場合は、その指示によること。

イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目(論文題目が外国語の場合には()書きで日本語訳を必ずつけること)、専攻(分野)名、学生証番号及び氏名等を記載すること。

ウ) 論文とは別にして綴じること。

(2) 広域科学専攻

①論文

- ア) 原則としてA4判とし、日本語及び英語いずれの場合もパソコンを使用すること。
- イ) 表紙については、以下の「論文の表紙の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。

②論文要旨

- ア) A4判で、記載方法は論文に準ずるものとし、日本語の場合は4,000字以内を原則とする。図表及び化学記号等を用いる場合は、明瞭に記載すること。ただし、専攻・系において特別な指示がある場合は、その指示によること。
- イ) 表紙については、以下の「論文要旨の作成例」により、論文題目（論文題目が外国語の場合には（ ）書きで日本語訳を必ずつけること）、専攻・系名、学生証番号及び氏名等を記載すること。
- ウ) 論文とは別ファイルにしてアップロードすること。

5. その他

- 授業料未納の者は、修了することはできないので注意すること。
- **所定の用紙**は、総合文化大学院チームホームページ上に掲載するので、学位論文題目届提出期間の前に入手し、**余裕をもって準備すること。**
- 論文本体の表紙、論文要旨、学位論文提出届等の学位論文申請手続きに関する全ての書類について、氏名の表記を統一させること。

「論文の表紙の作成例」

修 士 学 位 論 文

○○○○○○○○○○○○○○○○
(外国語の場合は、日本語訳)

○○○年度
○○○○○専攻
○○○○○
○○○○○

← 論文題目を記入

← 提出年度
← 専攻（分野）・系名
← 学生証番号
← 氏 名

「論文要旨の作成例」

論 文 要 旨

○○○○○○○○○○○○○○○○
(外国語の場合は、日本語訳)

○○○○○専攻
○○○○○
○○○○○

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

← 論文題目

← 専攻（分野）・系名
← 学生証番号
← 氏 名

← 下半分から要旨本文を記入する。

博士学位論文提出要領（課程博士用）

1. 論文提出資格

- (1) 博士後期課程に2年以上3年未満在学し、修了予定月の末日までに本研究科で定めた修業年限以上在学し、修了に必要な所要科目及び単位を修得見込みの者で、論文提出日までに授業科目10単位以上を修得している者。
- (2) 博士後期課程に3年以上在学している者で、論文提出日までに本研究科で定めた修了に必要な所要科目及び単位を修得している者。
- (3) 博士後期課程に3年以上在学し、教育課程を修了したのみで退学し、退学後3年以内の者（本学学位規則第4条第2項による）。

※本紙は論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2027年3月24日付けの学位授与を希望する者（定期修了者）を対象とする。（2）でそれを希望しない者及び論文提出資格（3）の者（随時修了者）は、以下の提出期間にかかわらず、学位論文題目届、論文、論文の内容の要旨及び添付書類を一括で随時提出することができる。

2. 学位論文題目届の提出

■提出期間

上記1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2027年3月24日付けの学位授与を希望する者（定期修了者）は、下表の期間に提出すること。

専攻 ・ 系 ・ プログラム	提出期間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学 「人間の安全保障」プログラム (HSP) 多文化共生・統合人間学プログラム (IHS)	2026年10月 9日 (金) ～ 10月16日 (金)
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 相関基礎科学系	2026年11月 6日 (金) ～ 11月12日 (木)

■留意事項

- 学位論文題目届は、所定の用紙（総合文化大学院チームホームページよりダウンロード可）に指導教員の承認の押印を受けて提出すること。
<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/doctor/index.html>（右のQRコード）
なお、題目届を確認し、提出を許可する旨の指導教員の承諾メールを、題目届とあわせて提出することで、押印に代えることができる（承諾メールは送信者、受信者のメールアドレスが確認できるもの）。自署欄以外は、パソコンで入力すること。
- 学位記の氏名は、学位論文題目届の氏名欄に記入した氏名をもとに作成するため、戸籍簿等の記載のとおり**楷書**で正確に自署すること（自署でないものは受理できません）。漢字圏以外の国籍をもつ外国人学生は、ローマン・アルファベット表記となる。なお、旧姓の表記を希望する場合や外国人学生（日本国籍を持つ多重国籍者を含む）で氏名の表記について特段の事情がある場合は、規則上の制限があるので個別に総合文化大学院チームの窓口へ相談すること。
外国人学生には、学位記のほかに「学位記の英文による証明状」を発行する。これに表記する氏名は、学位論文題目届に記入した英字（ローマン・アルファベット）表記による氏名をもとに作成する。スペルや姓・名・ミドルネームの順番等も記入したとおりの氏名で作成するため、特に、パスポート等に記載されている氏名と同じ表記を希望する場合は、留意すること。
英字表記による氏名を学位論文題目届に記入する際は、パソコンで入力すること。



- 論文題目について、題目が日本文の場合はその英語訳を（ ）書きで必ず書き添えること。また題目が英文の場合は活字体で記入し、その日本語訳を（ ）書きで必ず書き添えること。
- 「生年月日」と「学位記に記載する生年月日の年号表記」（和暦/西暦）を統一すること。

■提出場所・受付時間（厳守）

総合文化大学院チーム窓口・平日10:00～12:30、13:30～16:00

■題目届の提出期間内に学務システム UTAS に論文題目を登録すること。

UTAS>PC版>論文管理タブ>論文題目事前登録

3. 論文、論文の内容の要旨及び添付書類の提出

■提出方法・期間

前ページ1. 論文提出資格（1）、（2）の者のうち、2027年3月24日付けの学位授与を希望する者（定期修了者）は、下表の期間に提出すること。ただし、論文提出資格（1）の者が下表の期間までに提出しない場合、学位授与日は本研究科で定めた修業年限を満たした月の翌月以降となる。

専攻 ・ 系 ・ プログラム	提出場所	提出期間
言語情報科学 超域文化科学 地域文化研究 国際社会科学 「人間の安全保障」プログラム (HSP) 多文化共生・統合人間学プログラム (IHS)	総合文化大学院チーム 窓口	2026年11月17日（火） ～11月27日（金）
生命環境科学系 広域科学 広域システム科学系 相関基礎科学系	オンライン	2026年12月 1日（火） ～12月 7日（月）

- 必ず指導教員の剽窃防止ソフトウェアによる確認及び承認を受けてから提出すること。
- 論文は在学中の者のみ提出できる。休学中の者は提出できないので、事前に復学手続を行うこと。

※広域科学専攻各系のオンラインの提出方法は総合文化大学院チームホームページ上に掲載するので、確認すること。オンライン提出の場合も、印刷して提出が必要な書類があるため、次ページを参照し、提出期間より前に余裕をもって提出すること。

■受付時間（厳守）

窓口：平日10:00～12:30、13:30～16:00

オンライン：2026年12月1日（火）10時から最終日16時まで

- 受付時間を過ぎたもの、書類等が不備なものについては、特段の理由がない限り受理しない。また、提出期間後の提出物の差し替えは原則として認められない。**

（注）ここで言う「特段の理由」とは、不慮の事故や災害、法律で指定された感染症等の急な発症など、通常予測不可能であり、かつ本人に責を帰すべき事由のいっさい存在しない場合に限られる。端末やプリンター等の故障、一時的なシステムやネットワークの不具合、通常予想できる範囲の交通機関の遅れ、重篤でない病気などは該当しない。なお、「特段の理由」に該当すると思われる場合は、その事実を証明する文書を添付して指導教員に申し出ること。

■提出書類

ア) 学位論文提出届	1部	… 所定の用紙
イ) 論文	5部	… 原則としてA4判
ウ) 論文の内容の要旨	5部	… A4判、ホチキス留め
エ) 論文目録	7部（署名したもの2部含む）	… 所定の用紙
オ) 同意承諾書	6部	… 共同研究者又は共著者がある場合

※オ)については、原本の複写可。ただし、その場合の原本は、共著者または学位申請者が学位取得後10年間保管のこと。

- 論文提出資格(3)の者は、上記に加え、次の書類も提出すること。
 - カ) 履 歴 書 7部(署名したもの2部含む)… 所定の用紙
- オンライン提出の場合はファイル形式を全てPDFとし(署名が必要な書類は署名後スキャンする)、各ファイル名に学生証番号と氏名を含め、各1部をオンライン提出すること(広域科学専攻)。
- 論文提出資格(1)、(2)の者で、すでに提出している学位論文題目届の論文題目に変更がある場合は、論文提出の際にその旨申し出ること(学位論文題目届の再提出は不要)。
- ア) 学位論文提出届、エ) 論文目録及びカ) 履歴書については、所定の用紙が総合文化大学院チームホームページからダウンロードできる。

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/doctor/index.html> (右のQRコード)



■オンライン提出前に印刷して提出する書類について(広域科学専攻)

前掲の論文提出資格(1)、(2)の者のうち、広域科学専攻所属学生は、以下の書類の原本及びスキャンデータを自身で保存の上、印刷したものを総合文化大学院チーム窓口(受付時間:平日10:00~12:30、13:30~16:00)に前ページの提出期間より前に余裕をもって提出すること。

- ア) 学位論文提出届 1部 … 提出日を含め必要箇所をすべて入力し、提出者及び指導教員が署名
- イ) 論 文 1部 … 表紙のみ
- ウ) 論文の内容の要旨 2部 … 全ページ
- エ) 論 文 目 録 2部 … 提出日を含め必要箇所をすべて入力し、提出者が署名
- オ) 同 意 承 諾 書 1部 … 同上

※提出日は、オンライン提出期間内の日付を記載する。記載の提出日を総合文化大学院チームにおける受領日として扱うため、実際の提出予定日であることが望ましいが、提出予定変更の場合、記載の日付は修正不要(提出予定変更について総合文化大学院チームへの連絡は不要)。

※学位論文提出届の指導教員署名に代えて、「(確認年月日)に(提出者名)の博士論文について剽窃防止ソフトウェアによるチェックを実施し問題ないことを確認したので、論文提出を認める」旨の指導教員の承諾メールを、提出届とあわせて提出することができる(承諾メールは送信者、受信者のメールアドレスが確認できるもの)。

■提出書類の事前確認について

提出書類の事前確認を希望する場合は、本提出日の1週間前までに総合文化大学院チームに問い合わせること。

■論文及び論文の内容の要旨作成要領

○論文

- ア) パソコン等を使用して作成すること。
- イ) 印刷したものを、仮製本以上(バインダー綴不可、背表紙が糊付けされたもの)の装丁にすること(広域科学専攻以外)。
- ウ) 分冊となる場合は、論文の背の部分の下部に分冊番号(「1/2」「2/2」など)を付記すること(広域科学専攻以外)。

○論文の内容の要旨

- ア) 日本語又は英文で記入し、縦長・横組(A4タテ、横書き)とする。
- イ) パソコン等を使用し、10ポイント程度の活字で作成すること。ただし、複雑な数式等を含む要旨の場合は、この限りではない。
- ウ) 1ページ目の上半分に標題「論文の内容の要旨」と論文題目及び氏名を記入し、下半分から内容の要旨を記載すること。
- エ) 日本語の場合は4,000字以内、英文の場合は2,000語以内とし、図表、化学記号等を用いる場合は、明瞭に記載し、全体で4ページ以内となるように作成すること。

オ) 論文とは別ファイルにすること (広域科学専攻)。

4. 学位授与後の提出物等

提出方法等の詳細は、以下の URL より「学位取得後の提出物について」を参照すること。
<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/doctor/index.html> (右の QR コード)



5. その他

- 授業料未納の者は、修了することはできないので、注意すること。
- 「学位申請者 (課程博士) のための手引き (論文の表紙等の作成例、履歴書、論文目録等の記入例、学位取得後の提出物及び所定の用紙)」は、総合文化大学院チームホームページ上に掲載及び総合文化大学院チームにて配付する。学位論文題目届提出期間の前に入手し、**余裕をもって準備すること**。

◀提出書類作成上の注意▶

- 論文の表紙、論文の内容の要旨、論文目録及び履歴書に記載する氏名は、学位論文題目届に記入した氏名と完全に一致させること (旧字体などパソコンで入力できないものは事前に総合文化大学院チームへ相談すること)。
- 論文の表紙、論文の内容の要旨、論文目録及び履歴書における自署以外の氏名の表記 (姓名間のスペースの有無も含む) を統一させること。
- 論文の表紙、論文の内容の要旨及び論文目録における題目の表記を統一させること (記号、スペース、和文英文併記か否か等)。
- 論文目録及び履歴書の複写は署名した原本をコピーすること (広域科学専攻以外)。
- 本要領及び「学位申請者 (課程博士) のための手引き」をよく読み、自身でもよく確認すること。

博士論文の公表方法について

学位規則の一部を改正する省令 (平成 25 年文部科学省令第 5 号) が平成 25 年 4 月 1 日から施行され、学位取得者の博士論文の全文の公表は、学位を取得した大学の協力を得て、インターネットの利用により公表することに改正されました。

東京大学では、法令改正に伴うインターネット公表については、大学の研究成果を電子的な形態により学内外に公開することを目的とした「東京大学学術機関リポジトリ」に登録することにより実施いたします。

(※東京大学学術機関リポジトリの概要については、以下の URL を参照。)

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/doctor/index.html>
<https://repository.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/about>

この機関リポジトリに登録するためには、主に次の 2 点を用意する必要があります。

- ・ 博士論文の全文 (最終版) に関する電子データ (PDF ファイル)
- ・ 機関リポジトリに登録するための許諾書

(※PDF ファイルの作成及び東京大学学術機関リポジトリへの提供論文利用許諾要件については、以下の URL より別冊資料 PDF を参照。)

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/thesis/doctor/index.html> (右の QR コード)



許諾書の提出にあたっては、利用許諾要件を理解していることが前提になるなど、一定の条件がありますので、関係書類については、あらかじめご確認くださいようお願いいたします。

※なお、上記のほか、本学が認める「やむを得ない事由」により機関リポジトリに博士論文の全文を公表できない (要約を公表する) 場合の電子データ (PDF ファイル) の提出方法、あるいは、従来から実施している国立国会図書館等への論文の納付に関する対応などについては、課程博士、論文博士の別及びインターネット公表の方法の別などにより、学位取得者が提出しなければならない書類等が異なることとなりますので、関係書類を十分にご確認のうえ、必要な書類等を提出くださるようお願いいたします。

学問と知の倫理について

学問研究は、既成の知識や定説を踏まえながら、自律的な努力を積み重ね、新たな知見や認識、情報を産み出し、そのことによって、科学・技術の進歩と文化の創造に寄与することを目的とするものである。そこでは、研究対象に対する真摯で公平な態度が求められるとともに、従来の、そして他人の研究成果に対する十分な敬意が払われなくてはならない。東京大学大学院総合文化研究科において学問と知の探求に携わる者は、自らの営為に独自性の誇りをもつとともに、謙虚で誠実であらねばならず、創造の真の意味に反する、盗用、剽窃などの行為は、決して許されるべきではない。学問研究には厳粛な倫理が求められることを、教育研究の場においてこそ、ともに強く心に銘記したい。

以上の倫理を遵守する教育精神にもとづき、総合文化研究科では次の申合せをする。

試験等における不正行為、および盗用、剽窃、データの捏造など論文等の作成における学問的倫理に反する行為があった場合、研究科はその学生に対し、当該単位を不合格にするだけでなく、教育会議の議を経て研究科長の命により、それまで取得した単位の一部またはすべてを取消す措置を採ることができる。また悪質と判断された者は、教育会議の議を経て「東京大学学生懲戒処分規程」に基づく処分対象としうる。なお研究科がこれらの措置を採るに際して、学生が不当な不利益を被らないよう、周到な調査を行い、慎重な判断を下すべきことは言うまでもない。

平成22年10月1日 総合文化研究科

附則 この申合せは平成22年10月1日より施行する。

授業科目一覧

授業内容は、UTAS シラバスを参照してください。

※注意

本紙掲載内容は、3月24日現在の情報で変更の可能性があります。

必ず総合文化大学院チームホームページの「講義情報」の各ページと UTAS や UTOL で最新の授業情報を確認してください。

UTAS

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>



大学院 HP

<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/graduate/classes/index.html>



2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-0010S	31D200-0010S	一般言語理論Ⅰ	岡野 伸哉	2	S	木2	8-209	
31M200-0020A	31D200-0020A	一般言語理論Ⅱ	稲葉 治朗	2	A			
31M200-0051S	31D200-0051S	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	S	火3	14-603B	
31M200-0051A	31D200-0051A	日本語解析Ⅰ	矢田 勉	2	A			
31M200-0090S	31D200-0090S	言語記号分析Ⅰ	ブヨ, バティスト	2	S	金5	8-112	
31M200-0090A	31D200-0090A	言語記号分析Ⅰ	ブヨ, バティスト	2	A			
31M200-0111A	31D200-0111A	言語科学基礎理論演習Ⅰ	遠藤 智子	2	A			
31M200-0120S	31D200-0120S	言語科学基礎理論演習Ⅱ	小野 秀樹	2	S	金3	8-321	
31M200-0121A	31D200-0121A	言語科学基礎理論演習Ⅱ	小野 秀樹	2	A			
31M200-0141S	31D200-0141S	言語科学基礎理論演習Ⅳ	三浦 あゆみ	2	S	金2	8-324	学部合併
31M200-0150S	31D200-0150S	言語科学基礎理論演習Ⅴ	田中 伸一	2	S	月4	8-205	
31M200-0201S	31D200-0201S	言語科学基礎論Ⅰ	稲葉 治朗	2	S	木2	8-205	学部合併
31M200-0211A	31D200-0211A	言語科学基礎論Ⅱ	平山 真奈美	2	A			学部合併
31M200-0221S	31D200-0221S	言語科学基礎論Ⅲ	遠藤 智子	2	S	木3	18-メディアラ ボ2	学部合併
31M200-0231A	31D200-0231A	言語科学基礎論Ⅳ	矢田部 修一	2	A			学部合併
31M200-0241A	31D200-0241A	言語科学基礎概論Ⅰ	小田 博宗	1	A2			学部合併
31M200-0251S	31D200-0251S	言語科学基礎概論Ⅱ	岡野 伸哉	1	S1	金4	1-122	学部合併
31M200-0261S	31D200-0261S	言語科学基礎概論Ⅲ	田中 伸一	1	S1	月2	8-113	学部合併
31M200-0271A	31D200-0271A	言語科学基礎概論Ⅳ	林 克彦	1	A2			学部合併
31M200-0290S	31D200-0290S	情報記号分析Ⅰ	郷原 佳以	2	S	火2	5-534	
31M200-0300A	31D200-0300A	情報記号分析Ⅱ	郷原 佳以	2	A			
31M200-0310S	31D200-0310S	言語情報処理Ⅰ	大関 洋平	2	S	金5	18-メディアラ ボ2	
31M200-0320A	31D200-0320A	言語情報処理Ⅱ	大関 洋平	2	A			学部合併
31M200-0331S	31D200-0331S	言語情報解析Ⅰ	広瀬 友紀	2	S	水4	8-210	学部合併
31M200-0410S	31D200-0410S	言語情報解析演習Ⅰ	矢田部 修一	2	S	水3	8-210	
31M200-0420S	31D200-0420S	言語情報解析演習Ⅱ	林 克彦	2	S	月3	8-209	学部合併
31M200-0420A	31D200-0420A	言語情報解析演習Ⅱ	林 克彦	2	A			学部合併
31M200-0430S	31D200-0430S	言語情報解析演習Ⅲ	小田 博宗	2	S	火2	8-207	
31M200-0430A	31D200-0430A	言語情報解析演習Ⅲ	小田 博宗	2	A			
31M200-0451S	31D200-0451S	言語情報解析実験実習Ⅱ	川崎 義史	2	S	水4	18-メディアラ ボ2	
31M200-0610S	31D200-0610S	異文化コミュニケーション論Ⅰ	秦 邦生	2	S	金4	8-324	
31M200-0610A	31D200-0610A	異文化コミュニケーション論Ⅰ	秦 邦生	2	A			
31M200-0620A	31D200-0620A	異文化コミュニケーション論Ⅱ	松本 和子	2	A			学部合併
31M200-0640S	31D200-0640S	対照言語文化分析Ⅱ	ペティート, ジョシュア マイケル	2	S	火4	11-1109	
31M200-0690A	31D200-0690A	言語文化政策論Ⅰ	岩月 純一	2	A			
31M200-0700S	31D200-0700S	言語文化政策論Ⅱ	吉川 雅之	2	S	火4	11-1103	
31M200-0700A	31D200-0700A	言語文化政策論Ⅱ	吉川 雅之	2	A			
31M200-0720S	31D200-0720S	国際コミュニケーション演習Ⅱ	鳥山 祐介	2	S	木2	8-112	学部合併
31M200-0730S	31D200-0730S	国際コミュニケーション演習Ⅲ	鳥山 祐介	2	S	水2	11-1109	
31M200-0730A	31D200-0730A	国際コミュニケーション演習Ⅲ	鳥山 祐介	2	A			

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-0740S	31D200-0740S	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	李 佳梁	2	S	火3	1-155	
31M200-0740A	31D200-0740A	国際コミュニケーション実験実習Ⅰ	李 佳梁	2	A			
31M200-0910S	31D200-0910S	言語態理論Ⅰ	田尻 芳樹	2	S	木3	8-320	
31M200-0920S	31D200-0920S	言語態理論Ⅱ	吉国 浩哉	2	S	火3	8-317	学部合併
31M200-0920A	31D200-0920A	言語態理論Ⅱ	吉国 浩哉	2	A			
31M200-0931A	31D200-0931A	言語態分析Ⅰ	武田 将明	2	A			
31M200-0941S	31D200-0941S	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	S	金5	英文辞書室	人文社会系合併
31M200-0941A	31D200-0941A	言語態分析Ⅱ	諏訪部 浩一	2	A	金5	英文辞書室	人文社会系合併
31M200-0950S	31D200-0950S	表現としての日本語Ⅰ	青山 英正	2	S	水5	14-603B	
31M200-0950A	31D200-0950A	表現としての日本語Ⅰ	青山 英正	2	A			
31M200-0970A	31D200-0970A	テキスト受容論Ⅰ	小林 宜子	2	A			学部合併
31M200-0971S	31D200-0971S	テキスト受容論Ⅰ	石原 あえか	2	S	金2	10-206	学部合併
31M200-0971A	31D200-0971A	テキスト受容論Ⅰ	石原 あえか	2	A			学部合併
31M200-1000S	31D200-1000S	メディア・コミュニケーション論Ⅱ	板津 木綿子	2	S	木2	福武ラーニング スタジオ3	学際情報学府合併
31M200-1010S	31D200-1010S	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	S	月4	文学部3号館 3707西洋古典 研究室	文学部・人文社会系合併
31M200-1010A	31D200-1010A	言語態分析演習Ⅰ	日向 太郎	2	A	月4	文学部3号館 3707西洋古典 研究室	文学部・人文社会系合併
31M200-1030S	31D200-1030S	言語態分析演習Ⅲ	村上 克尚	2	S	金4	14-706	
31M200-1031A	31D200-1031A	言語態分析演習Ⅲ	村上 克尚	2	A			
31M200-1040S	31D200-1040S	言語態分析演習Ⅳ	谷本 道昭	2	S	金2	8-206	
31M200-1040A	31D200-1040A	言語態分析演習Ⅳ	谷本 道昭	2	A			
31M200-1050S	31D200-1050S	言語態分析演習Ⅴ	大石 和欣	2	S	月5	8-113	
31M200-1051A	31D200-1051A	言語態分析演習Ⅴ	大石 和欣	2	A			
31M200-1060S	31D200-1060S	言語態基礎論Ⅰ	逆井 聡人	2	S	月2	8-321	
31M200-1070S	31D200-1070S	言語態基礎論Ⅱ	益 敏郎	2	S	火5	5-518	
31M200-1080A	31D200-1080A	言語態基礎論Ⅲ	田尻 芳樹	2	A			
31M200-1090A	31D200-1090A	言語態基礎論Ⅳ	ペティート, ジョシュア マイケル	2	A			
31M200-1260S	31D200-1260S	外国語としての日本語教育Ⅱ	宇佐美 洋	2	S	月6	8-113	
31M200-1320S	31D200-1320S	言語習得論演習Ⅱ	陳 奕廷	2	S	木2	8-206	
31M200-1320A	31D200-1320A	言語習得論演習Ⅱ	陳 奕廷	2	A			
31M200-1352S	31D200-1352S	言語習得論演習Ⅴ	ローランド,ダグラス	2	S	金3	10-202	
31M200-1352A	31D200-1352A	言語習得論演習Ⅴ	ローランド,ダグラス	2	A			
31M200-1400S	31D200-1400S	日韓言語生態論Ⅰ	河崎 啓剛	2	S	水2	8-324	学部・人文社会系合併
31M200-1401S	31D200-1401S	日韓言語生態論Ⅰ	月脚 達彦	2	S	金5	8-113	人文社会系合併
31M200-1401A	31D200-1401A	日韓言語生態論Ⅰ	月脚 達彦	2	A			学部・人文社会系合併
31M200-1411S	31D200-1411S	日韓言語生態論Ⅱ	三ツ井 崇	2	S	月5	8-320	学部・人文社会系合併
31M200-1411A	31D200-1411A	日韓言語生態論Ⅱ	三ツ井 崇	2	A			人文社会系合併
	31D200-1511A	言語情報科学特別講義Ⅰ	カルティカ,ダイアナ	2	A			
31M200-1513S	31D200-1513S	言語情報科学特別講義Ⅰ	石原 あえか	2	S	火4	10-206	学部合併
31M200-1542S	31D200-1542S	言語情報科学特殊研究Ⅰ	本林 響子	2	S	月4	8-324	
31M200-1554S	31D200-1554S	言語情報科学特殊研究Ⅱ	峯松 信明	2	S	水2	8-110	人文社会系合併
31M200-1554A	31D200-1554A	言語情報科学特殊研究Ⅱ	峯松 信明	2	A			学部合併

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

言語情報科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M200-1562S	31D200-1562S	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	S	金5	8-209	
31M200-1564A	31D200-1564A	言語情報科学特殊研究Ⅲ	広瀬 友紀	2	A			学部合併
	31D200-1580S	言語情報科学特殊研究Ⅴ	矢田部 修一 矢田 勉	2	S			
	31D200-1581A	言語情報科学特殊研究Ⅴ	矢田部 修一 矢田 勉	2	A			
31M200-1620A	31D200-1620A	言語情報科学特殊演習Ⅱ	三ツ井 崇	2	A			学部合併
31M200-1630S	31D200-1630S	言語情報科学特殊演習Ⅲ	ゾーデ,フランク	2	S	水4	1-103	学部合併
31M200-1640A	31D200-1640A	言語情報科学特殊演習Ⅳ	未定	2	A			学部合併
31M200-1590S		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M200-1590A		言語情報科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M200-1600S		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M200-1600A		言語情報科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D200-3010S	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D200-3010A	言語情報科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D200-3020S	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D200-3020A	言語情報科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「言語情報科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「言語情報科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							

【表象文化論コース】

31M210-0020S	31D210-0020S	文化創造論Ⅱ	桑田 光平	2	S	火4	18-メディアラ ボ1	
31M210-0020A	31D210-0020A	文化創造論Ⅱ	桑田 光平	2	A			
31M210-0040S	31D210-0040S	文化制度論Ⅱ	竹峰 義和	2	S	月2	8-323	
31M210-0060S	31D210-0060S	文化クリティシズムⅡ	乗松 亨平	2	S	水5	8-323	
31M210-0060A	31D210-0060A	文化クリティシズムⅡ	乗松 亨平	2	A			
31M210-0080S	31D210-0080S	マルチメディア解析Ⅱ	カペル, マチュー	2	S	水2	8-323	
31M210-0080A	31D210-0080A	マルチメディア解析Ⅱ	カペル, マチュー	2	A			
31M210-0100S	31D210-0100S	伝統と創造Ⅱ	沖本 幸子	2	S	火3	14-605	
31M210-0110A	31D210-0110A	文化ダイナミクス演習Ⅰ	オデイ, ジョン	2	A			
31M210-0150S	31D210-0150S	文化ダイナミクス実験実習Ⅱ	三輪 健太朗	2	S	金3	8-323	
31M210-0151A	31D210-0151A	文化ダイナミクス実験実習Ⅱ	三輪 健太朗	2	A			
31M210-0230S	31D210-0230S	表象技術論Ⅰ	森元 庸介	2	S	木3	18-メディアラ ボ1	
31M210-0230A	31D210-0230A	表象技術論Ⅰ	森元 庸介	2	A			
31M210-0250S	31D210-0250S	表象文化史Ⅰ	星野 太	2	S	水4	14-708	
31M210-0280A	31D210-0280A	アート・マネジメント論Ⅱ	加治屋 健司	2	A			
31M210-0290S	31D210-0290S	パフォーマンス・アーツ論Ⅰ	針貝 真理子	2	S	水3	8-323	
31M210-0290A	31D210-0290A	パフォーマンス・アーツ論Ⅰ	針貝 真理子	2	A			
31M210-0310S	31D210-0310S	表象文化論演習Ⅰ	韓 燕麗	2	S	火5	18-メディアラ ボ1	
31M210-0320A	31D210-0320A	表象文化論演習Ⅱ	北田 暁大	2	A			
31M210-0340S	31D210-0340S	表象文化論実験実習Ⅱ	中井 悠	2	S	月4	8-323	
31M210-0341A	31D210-0341A	表象文化論実験実習Ⅱ	中井 悠	2	A			

【文化人類学コース】

31M210-4000A	31D210-4000A	文化構造論A	名和 克郎	1	A2			学部合併
31M210-4020S	31D210-4020S	文化認識論A	オオツキ, グラント ジュン	1	S2	月3	8-205	学部合併
31M210-4031A	31D210-4031A	文化認識論B	箭内 匡	1	A1			学部合併
31M210-4040S	31D210-4040S	民族社会論A	津田 浩司	1	S2	月2	8-205	学部合併
31M210-4070S	31D210-4070S	開発と文化B	関谷 雄一	1	S1	金5	8-207	学部合併
31M210-4110S	31D210-4110S	社会構造論B	中村 沙絵	1	S1	金2	1-155	学部合併
31M210-4111S	31D210-4111S	社会構造論B	浜田 明範	1	S2	火3	8-321	学部合併
31M210-4130A	31D210-4130A	社会現象論B	藏本 龍介	1	A1			学部合併
31M210-4140A	31D210-4140A	民俗文化研究A	塚原 伸治	1	A1			学部合併
31M210-4180S	31D210-4180S	文化人類学特論I-A	猪瀬 浩平	1	S2	火6	1-114	学部合併
31M210-4210S	31D210-4210S	文化人類学特論II-B	関谷 雄一	1	S2	金5	8-207	学部合併
31M210-4211A	31D210-4211A	文化人類学特論II-B	浅井 優一	1	A1			学部合併
31M210-4220S	31D210-4220S	文化人類学特論III	俵木 悟	2	S	火5	8-209	学部合併
31M210-4221A	31D210-4221A	文化人類学特論III	川瀬 由高	2	A			学部合併
31M210-4230S	31D210-4230S	文化人類学特論IV	名和 克郎	2	S	水2	東文研304	学際情報学府合併
31M210-4231S	31D210-4231S	文化人類学特論IV	箭内 匡	2	S	火4	12-1226	学部合併
31M210-4232A	31D210-4232A	文化人類学特論IV	里見 龍樹	2	A			学部合併
31M210-4300S	31D210-4300S	文化人類学演習I-A	藏本 龍介	1	S2	月4	8-209	学部合併
31M210-4310A	31D210-4310A	文化人類学演習I-B	オオツキ, グラント ジュン	1	A2			学部合併
31M210-4320A	31D210-4320A	文化人類学演習II-A	中村 沙絵	1	A2			学部合併

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

超域文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M210-4321S	31D210-4321S	文化人類学演習II-A	浜田 明範	1	S1	火3	8-321	学部合併
31M210-4360A	31D210-4360A	文化人類学演習IV	関谷 雄一	2	A			学部合併
31M210-4361S	31D210-4361S	文化人類学演習IV	塚原 伸治	2	S	木2	8-320	学部合併
31M210-0590S	31D210-0590S	文化人類学実験実習II	津田 浩司	2	S1	集中		
31M210-0591S	31D210-0591S	文化人類学実験実習II	津田 浩司	2	S2	集中		
31M210-0600A	31D210-0600A	文化人類学実験実習III	津田 浩司	2	A1	集中		
31M210-0601A	31D210-0601A	文化人類学実験実習III	津田 浩司	2	A2	集中		
31M210-4400A	31D210-4400A	比較民族誌演習A	津田 浩司	1	A1			学部合併
31M210-4500S		文化人類学特別演習I	各教員	2	S	水4	5-522	
	31D210-4500S	文化人類学特別演習I	各教員	2	S	水5	5-522	
31M210-4501A		文化人類学特別演習I	各教員	2	A	水4		
	31D210-4501A	文化人類学特別演習I	各教員	2	A	水5		
	31D210-4510S	文化人類学特別演習II	各教員	2	S	月5	11-1103	
	31D210-4511A	文化人類学特別演習II	各教員	2	A	月5		
31M210-4530A	31D210-4530A	文化人類学特別演習IV-A	宮地 隆廣	1	A1	金3		学部合併
31M210-4540A	31D210-4540A	文化人類学特別演習IV-B	宮地 隆廣	1	A2	金3		学部合併

【比較文学比較文化コース】

31M210-0710S	31D210-0710S	多元文化構造論I	前島 志保	2	S	水2	8-319	学部・学際情報学府合併
31M210-0710A	31D210-0710A	多元文化構造論I	前島 志保	2	A	水2		学部・学際情報学府合併
31M210-0730S	31D210-0730S	多元文化協力論I	佐藤 光	2	S	火3	8-319	
31M210-0730A	31D210-0730A	多元文化協力論I	佐藤 光	2	A			
31M210-0750S	31D210-0750S	民俗社会論I	渡辺 美季	2	S	火2	14-605	
31M210-0750A	31D210-0750A	民俗社会論I	渡辺 美季	2	A			
31M210-0760A	31D210-0760A	民俗社会論II	及川 茜	2	A			
31M210-0770S	31D210-0770S	神話と文化I	徳盛 誠	2	S	木2	8-321	
31M210-0770A	31D210-0770A	神話と文化I	徳盛 誠	2	A			
31M210-0800S	31D210-0800S	比較モダニティ論II	佐々木 悠介	2	S	月5	18-メディアラボ2	
31M210-0800A	31D210-0800A	比較モダニティ論II	佐々木 悠介	2	A			
31M210-0810S	31D210-0810S	基層文化形成論I	田村 隆	2	S	水3	14-605	
31M210-0830S	31D210-0830S	文化コンプレキシティ演習I	桑山 裕喜子	2	S	金3	8-320	
31M210-0830A	31D210-0830A	文化コンプレキシティ演習I	桑山 裕喜子	2	A			
31M210-0840S	31D210-0840S	文化コンプレキシティ演習II	谷口 洋	2	S	火2	14-706	学部合併
31M210-0840A	31D210-0840A	文化コンプレキシティ演習II	谷口 洋	2	A			
31M210-0860S	31D210-0860S	文化コンプレキシティ演習IV	梶谷 真司	2	S	月2	18-1107	
31M210-0860A	31D210-0860A	文化コンプレキシティ演習IV	梶谷 真司	2	A			
31M210-0870S	31D210-0870S	文化コンプレキシティ演習V	斉藤 涉	2	S	火4	8-208	
31M210-0870A	31D210-0870A	文化コンプレキシティ演習V	斉藤 涉	2	A			
31M210-0871S	31D210-0871S	文化コンプレキシティ演習V	桜井 英治	2	S	月3	14-605	学部合併
31M210-0910S	31D210-0910S	比較詩学I	田口 一郎	2	S	金5	14-603B	文学部・人文社会系合併
31M210-0910A	31D210-0910A	比較詩学I	田口 一郎	2	A			
31M210-0930S	31D210-0930S	ジャンル交渉論I	出口 智之	2	S	木3	14-605	
31M210-0930A	31D210-0930A	ジャンル交渉論I	出口 智之	2	A			

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

超越文化科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M210-0940S	31D210-0940S	ジャンル交渉論Ⅱ	石原 剛	2	S	金4	11-1107	
31M210-0960S	31D210-0960S	比較形象論Ⅱ	松井 裕美	2	S	月4	8-319	学部合併
31M210-0960A	31D210-0960A	比較形象論Ⅱ	松井 裕美	2	A			
31M210-0970A	31D210-0970A	比較ナラトロジーⅠ	寺田 寅彦	2	A			
31M210-0980A	31D210-0980A	比較ナラトロジーⅡ	實谷 総一郎	2	A			
31M210-0990S	31D210-0990S	比較思考分析Ⅰ	國分 功一郎	2	S	金4	14-708	学部合併
31M210-0990A	31D210-0990A	比較思考分析Ⅰ	國分 功一郎	2	A			
31M210-1010S	31D210-1010S	比較心性論	永井 久美子	2	S	火4	8-319	
31M210-1010A	31D210-1010A	比較心性論	永井 久美子	2	A	火4		
31M210-1020S	31D210-1020S	比較文学比較文化演習Ⅰ	齋藤 希史	2	S	金2	赤門総合研究棟 赤門738	文学部・人文社会系合併
31M210-1020A	31D210-1020A	比較文学比較文化演習Ⅰ	齋藤 希史	2	A			
31M210-1030S	31D210-1030S	比較文学比較文化演習Ⅱ	ゴチェフスキ, ヘルマン	2	S	水5	学際交流ホール	
31M210-1030A	31D210-1030A	比較文学比較文化演習Ⅱ	ゴチェフスキ, ヘルマン	2	A			
31M210-1041S	31D210-1041S	比較文学比較文化演習Ⅲ	古荘 真敬	2	S	水4	8-324	学部合併
31M210-1041A	31D210-1041A	比較文学比較文化演習Ⅲ	古荘 真敬	2	A			
31M210-1042A	31D210-1042A	比較文学比較文化演習Ⅲ	越懸澤 麻衣	2	A			
31M210-1050S	31D210-1050S	比較文学比較文化演習Ⅳ	伊藤 徳也	2	S	金2	8-317	学部合併
31M210-1060S	31D210-1060S	比較文学比較文化演習Ⅴ	齋藤 幸平	2	S	木1	14-708	
31M210-1060A	31D210-1060A	比較文学比較文化演習Ⅴ	齋藤 幸平	2	A			
31M210-1071S	31D210-1071S	比較文学比較文化演習Ⅵ	今橋 映子	2	S	月2	8-319	学部合併
31M210-1071A	31D210-1071A	比較文学比較文化演習Ⅵ	今橋 映子	2	A			

【超越文化科学専攻 共通】

31M210-1210S	31D210-1210S	超越文化科学特別講義Ⅰ	小松 史生子	2	S	集中		
31M210-1210A	31D210-1210A	超越文化科学特別講義Ⅰ	小松 史生子	2	A	集中		
	31D210-1212A	超越文化科学特別講義Ⅰ	カルティカ, ダイアナ	2	A			
31M210-1220S	31D210-1220S	超越文化科学特別講義Ⅱ	吉岡 潤	2	S	木4	1-150	学部合併
31M210-1221S	31D210-1221S	超越文化科学特別講義Ⅱ	森山 工	2	S	金5	8-324	
31M210-1222A	31D210-1222A	超越文化科学特別講義Ⅱ	森山 工	2	A	金5		
	31D210-1250S	超越文化科学特殊研究Ⅲ	伊藤 徳也	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D210-1251A	超越文化科学特殊研究Ⅲ	伊藤 徳也	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M210-1280S		超越文化科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M210-1280A		超越文化科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M210-1290S		超越文化科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M210-1290A		超越文化科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D210-3010S	超越文化科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D210-3010A	超越文化科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D210-3020S	超越文化科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D210-3020A	超越文化科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「超越文化科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「超越文化科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0020S	31D220-0020S	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	S	火4	8-207	
31M220-0020A	31D220-0020A	多元地域協力論Ⅱ	川島 真	2	A			
31M220-0030A	31D220-0030A	広域文明形成論Ⅰ	カルティカ, ダイアナ	2	A	月4		
31M220-0040S	31D220-0040S	広域文明形成論Ⅱ	鈴木 悠	2	S	火2	5-515	
31M220-0040A	31D220-0040A	広域文明形成論Ⅱ	鈴木 悠	2	A			
31M220-0060A	31D220-0060A	文明技術遷移論Ⅱ	和田 毅	2	A			
31M220-0070S	31D220-0070S	現代民族動態論Ⅰ	川喜田 敦子	2	S	水5	8-205	学部合併
31M220-0070A	31D220-0070A	現代民族動態論Ⅰ	川喜田 敦子	2	A			
31M220-0080S	31D220-0080S	現代民族動態論Ⅱ	川崎 聡史	2	S	月2	8-206	
31M220-0080A	31D220-0080A	現代民族動態論Ⅱ	川崎 聡史	2	A	月2		
31M220-0090S	31D220-0090S	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	S	月3	8-210	学部合併
31M220-0090A	31D220-0090A	多地域文化横断論Ⅰ	中村 元哉	2	A	月2		
31M220-0100S	31D220-0100S	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	S	水4	18-817	
31M220-0100A	31D220-0100A	多地域文化横断論Ⅱ	張 政遠	2	A	水4		
31M220-0110S	31D220-0110S	地域アイデンティティ複合Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	月2	8-320	学部合併
31M220-0116S	31D220-0116S	地域アイデンティティ複合Ⅰ	谷本 道昭	2	S	金2	8-206	
31M220-0116A	31D220-0116A	地域アイデンティティ複合Ⅰ	谷本 道昭	2	A	金2		
31M220-0120S	31D220-0120S	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	S	金5	8-324	
31M220-0120A	31D220-0120A	地域アイデンティティ複合Ⅱ	森山 工	2	A	金5		
31M220-0123S	31D220-0123S	地域アイデンティティ複合Ⅱ	中尾 沙季子	2	S	水4	8-320	学部合併
31M220-0130A	31D220-0130A	多元世界解析演習Ⅰ	キハラハント 愛	2	A			
31M220-0136A	31D220-0136A	多元世界解析演習Ⅰ	高橋 史子	2	A	火2		学部合併
31M220-0140S	31D220-0140S	多元世界解析演習Ⅱ	寺下 和宏	2	S	火4	7-762	
31M220-0140A	31D220-0140A	多元世界解析演習Ⅱ	寺下 和宏	2	A	火4		
31M220-0150S	31D220-0150S	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	S	水4	8-113	
31M220-0150A	31D220-0150A	多元世界解析演習Ⅲ	王 欽	2	A	水4		
31M220-0153S	31D220-0153S	多元世界解析演習Ⅲ	遠藤 貢	2	S	火4	12-1233	
31M220-0153A	31D220-0153A	多元世界解析演習Ⅲ	遠藤 貢	2	A			
31M220-0310A	31D220-0310A	ヨーロッパ地域システムⅠ	西川 杉子	2	A			
31M220-0330S	31D220-0330S	ロシア・東欧比較地域論Ⅰ	鳥山 祐介	2	S	水2	11-1109	
31M220-0330A	31D220-0330A	ロシア・東欧比較地域論Ⅰ	鳥山 祐介	2	A			
31M220-0343S	31D220-0343S	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	S	水3	14-706	
31M220-0343A	31D220-0343A	ロシア・東欧比較地域論Ⅱ	黛 秋津	2	A	水3		学部合併
31M220-0350S	31D220-0350S	西欧基層文化論Ⅰ	桑田 光平	2	S	火4	18-メディアラボ1	
31M220-0350A	31D220-0350A	西欧基層文化論Ⅰ	桑田 光平	2	A	水4		
31M220-0360S	31D220-0360S	西欧基層文化論Ⅱ	三原 芳秋	2	S	水3	8-320	学部合併
31M220-0366A	31D220-0366A	西欧基層文化論Ⅱ	アルヴィ宮本なほ子	2	A			学部合併
31M220-0370S	31D220-0370S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	原 和之	2	S	水5	8-208	
31M220-0370A	31D220-0370A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	原 和之	2	A	水5		
31M220-0376S	31D220-0376S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	速水 淑子	2	S	火5	8-206	学部合併

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0376A	31D220-0376A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅰ	速水 淑子	2	A	火5		
31M220-0380S	31D220-0380S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	アルヴィ宮本なほ子	2	S	水2	8-320	
31M220-0383S	31D220-0383S	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	大石 和欣	2	S	月5	8-113	
31M220-0383A	31D220-0383A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	大石 和欣	2	A	月5		
31M220-0386A	31D220-0386A	近代ヨーロッパ文化変容論Ⅱ	三原 芳秋	2	A			
31M220-0390S	31D220-0390S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅰ	浜田 華練	2	S	月5	8-206	学部合併
31M220-0390A	31D220-0390A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅰ	浜田 華練	2	A	月5		学部合併
31M220-0400S	31D220-0400S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	鶴見 太郎	2	S	金2	1-117	
31M220-0400A	31D220-0400A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	鶴見 太郎	2	A	金2		
31M220-0403S	31D220-0403S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	小川 浩之	2	S	水5	8-113	
31M220-0403A	31D220-0403A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅱ	小川 浩之	2	A	水5		学際情報学府合併
31M220-0410S	31D220-0410S	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	S	月3	8-317	
31M220-0410A	31D220-0410A	ヨーロッパ・ロシア地域文化演習Ⅲ	藤岡 俊博	2	A	月3		
31M220-0510S	31D220-0510S	地中海文化干涉論Ⅰ	筒井 賢治	2	S	水5	8-322	
31M220-0510A	31D220-0510A	地中海文化干涉論Ⅰ	筒井 賢治	2	A	水5		
31M220-0520S	31D220-0520S	地中海文化干涉論Ⅱ	田中 創	2	S	火3	14-706	人文社会系合併
31M220-0520A	31D220-0520A	地中海文化干涉論Ⅱ	田中 創	2	A	火3		人文社会系合併
31M220-0530S	31D220-0530S	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	S	火4	8-322	人文社会系合併
31M220-0530A	31D220-0530A	地中海文化構造論Ⅰ	藤崎 衛	2	A	火4		人文社会系合併
31M220-0540S	31D220-0540S	地中海文化構造論Ⅱ	村松 真理子	2	S	火5	8-205	学部合併
31M220-0540A	31D220-0540A	地中海文化構造論Ⅱ	村松 真理子	2	A	火5		
31M220-0550S	31D220-0550S	多民族文化接触論Ⅰ	棚瀬 あずさ	2	S	水3	18-515	
31M220-0550A	31D220-0550A	多民族文化接触論Ⅰ	棚瀬 あずさ	2	A	水3		
31M220-0560A	31D220-0560A	多民族文化接触論Ⅱ	金子 亜美	2	A	金3		
31M220-0570S	31D220-0570S	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	S	月2	14-605	学部合併
31M220-0570A	31D220-0570A	イスラム比較地域論Ⅰ	大塚 修	2	A	月2		
31M220-0580S	31D220-0580S	イスラム比較地域論Ⅱ	荻谷 康太	2	S	金2	21KOMCEE East K214	
31M220-0590S	31D220-0590S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	S	火2	8-205	学部合併
31M220-0590A	31D220-0590A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅰ	鈴木 啓之	2	A	火2		
31M220-0600S	31D220-0600S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	S	水5	8-321	
31M220-0600A	31D220-0600A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅱ	高橋 英海	2	A	水5		
31M220-0610S	31D220-0610S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅲ	渡邊 祥子	2	S	月4	東文研804	学部合併
31M220-0610A	31D220-0610A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅲ	渡邊 祥子	2	A	月4		
31M220-0620S	31D220-0620S	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	S	金3	東文研804	
31M220-0620A	31D220-0620A	地中海・イスラム地域文化演習Ⅳ	秋葉 淳	2	A	金4		
31M220-0710S	31D220-0710S	現代アメリカ文明論Ⅰ	土屋 和代	2	S	火4	8-205	学部合併
31M220-0710A	31D220-0710A	現代アメリカ文明論Ⅰ	土屋 和代	2	A			
31M220-0750S	31D220-0750S	エスニシティ文化変容論Ⅰ	石橋 純	2	S	木2	18-522	
31M220-0750A	31D220-0750A	エスニシティ文化変容論Ⅰ	石橋 純	2	A	木2		
31M220-0760A	31D220-0760A	エスニシティ文化変容論Ⅱ	矢口 祐人	2	A	水3		

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-0800S	31D220-0800S	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	井上 博之	2	S	水2	11-1103	
31M220-0800A	31D220-0800A	北米・中南米地域文化演習Ⅰ	井上 博之	2	A			学部合併
31M220-0810S	31D220-0810S	北米・中南米地域文化演習Ⅱ	上 英明	2	S	火3	8-208	
31M220-0810A	31D220-0810A	北米・中南米地域文化演習Ⅱ	上 英明	2	A	火3		
31M220-0820A	31D220-0820A	北米・中南米地域文化演習Ⅲ	宮地 隆廣	2	A	金3		
31M220-0830S	31D220-0830S	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	受田 宏之	2	S	水3	11-1103	
31M220-0830A	31D220-0830A	北米・中南米地域文化演習Ⅳ	受田 宏之	2	A			
31M220-0910A	31D220-0910A	アジア複合文化論Ⅰ	石井 剛	2	A	金5		
31M220-0936S	31D220-0936S	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	S	火4	14-706	
31M220-0936A	31D220-0936A	多民族交錯論Ⅰ	杉山 清彦	2	A			
31M220-0950S	31D220-0950S	アジア社会比較発展論Ⅰ	田原 史起	2	S	水4	8-206	
31M220-0950A	31D220-0950A	アジア社会比較発展論Ⅰ	田原 史起	2	A			学部合併
31M220-0960S	31D220-0960S	アジア社会比較発展論Ⅱ	有田 伸	2	S	水2	本郷社研308	
31M220-0960A	31D220-0960A	アジア社会比較発展論Ⅱ	有田 伸	2	A	水2		人文社会系合併
31M220-0983S	31D220-0983S	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	山口 輝臣	2	S	水4	14-605	人文社会系合併
31M220-0983A	31D220-0983A	アジア太平洋文化交流論Ⅱ	山口 輝臣	2	A	水4		人文社会系合併
31M220-0990S	31D220-0990S	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	月脚 達彦	2	S	金5	8-113	人文社会系合併
31M220-0990A	31D220-0990A	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	月脚 達彦	2	A	金5		学部・人文社会系合併
31M220-0993A	31D220-0993A	アジア太平洋地域文化演習Ⅰ	岩月 純一	2	A			
31M220-1000S	31D220-1000S	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	松田 康博	2	S1	水3・水4	東文研3F第1会議室	法学部・法学政治学合併
31M220-1000A	31D220-1000A	アジア太平洋地域文化演習Ⅱ	松田 康博	2	A	水5		学部・法学部・法学政治学合併
31M220-1010S	31D220-1010S	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	阿古 智子	2	S	水3	11-1107	
31M220-1010A	31D220-1010A	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	阿古 智子	2	A			
31M220-1016S	31D220-1016S	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	三ツ井 崇	2	S	月5	8-320	学部・人文社会系合併
31M220-1016A	31D220-1016A	アジア太平洋地域文化演習Ⅲ	三ツ井 崇	2	A	月5		人文社会系合併
31M220-1020S	31D220-1020S	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	外村 大	2	S	金3	14-605	
31M220-1023S	31D220-1023S	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	渡辺 美季	2	S	火2	14-605	
31M220-1023A	31D220-1023A	アジア太平洋地域文化演習Ⅳ	渡辺 美季	2	A	火2		
31M220-1110S	31D220-1110S	環インド洋文化交流論Ⅰ	井坂 理穂	2	S	木2	14-706	学部合併
31M220-1110A	31D220-1110A	環インド洋文化交流論Ⅰ	井坂 理穂	2	A	木2		
31M220-1140S	31D220-1140S	通文化研究基礎論Ⅱ	菅 豊	2	S	水2	東文研705	
31M220-1220S	31D220-1220S	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	平松 彩子	2	S	月2	8-207	学部合併
31M220-1220A	31D220-1220A	アメリカ太平洋基層文化論Ⅱ	平松 彩子	2	A	月2		
31M220-1230S	31D220-1230S	アメリカ太平洋文化交流論Ⅰ	橋川 健竜	2	S	月4	11-1109	
31M220-1230A	31D220-1230A	アメリカ太平洋文化交流論Ⅰ	橋川 健竜	2	A	月4		
31M220-1240S	31D220-1240S	アメリカ太平洋文化交流論Ⅱ	中野 耕太郎	2	S	水5	14-706	
31M220-1240A	31D220-1240A	アメリカ太平洋文化交流論Ⅱ	中野 耕太郎	2	A	水5		学部合併
31M220-1253S	31D220-1253S	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅰ	エヴァン・チャルーブカ	2	S	木4	8-205	
31M220-1253A	31D220-1253A	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅰ	未定	2	A			
31M220-1260S	31D220-1260S	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅱ	キャサリン・ボンド	2	S	水2	1-153	
31M220-1260A	31D220-1260A	アメリカ太平洋地域文化演習Ⅱ	ポーラ・ガーバー	2	A	水2		

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

地域文化研究専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M220-1313S	31D220-1313S	地域文化研究特別講義Ⅰ	荻谷 剛彦	2	S	木3	8-324	学部合併
	31D220-1330A	地域文化研究特殊研究Ⅰ	カルティカ, ダイアナ	2	A	火4		
	31D220-1333S	地域文化研究特殊研究Ⅰ	藤崎 衛	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D220-1336A	地域文化研究特殊研究Ⅰ	藤崎 衛	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M220-1340S	31D220-1340S	地域文化研究特殊研究Ⅱ	河原 ノリエ	2	S	火6	8-208	
31M220-1343S	31D220-1343S	地域文化研究特殊研究Ⅱ	金 志善	2	S	金3	8-206	
31M220-1343A	31D220-1343A	地域文化研究特殊研究Ⅱ	金 志善	2	A	金3		
31M220-1353S	31D220-1353S	地域文化研究特殊研究Ⅲ	ファーデー・パルダウィール	2	S	集中		学部合併
31M220-1356S	31D220-1356S	地域文化研究特殊研究Ⅲ	スティーヴン・テイラー	2	S	集中		学部合併
31M220-1360S	31D220-1360S	地域文化研究特殊研究Ⅳ	クーショ, エルヴェ	2	S	火2	8-320	学部合併
31M220-1363S	31D220-1363S	地域文化研究特殊研究Ⅳ	伊豆山 真理	2	S	月5	1-158	学部合併
31M220-1366S	31D220-1366S	地域文化研究特殊研究Ⅳ	吉岡 潤	2	S	木4	1-150	学部合併
31M220-1370S	31D220-1370S	地域文化研究特殊研究Ⅴ	朴 正鎮	2	S	月3	8-113	学部合併
31M220-1373S	31D220-1373S	地域文化研究特殊研究Ⅴ	宮下 雄一郎	2	S	木4	8-321	学部合併
31M220-1376A	31D220-1376A	地域文化研究特殊研究Ⅴ	河原 ノリエ	2	A			
31M220-1380A	31D220-1380A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	ベルアド, クリス	2	A	水3		学部合併
31M220-1383A	31D220-1383A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	小倉 智史	2	A	火2		学部合併
31M220-1386A	31D220-1386A	地域文化研究特殊研究Ⅵ	難波 ちづる	2	A			学部合併
31M220-1510A	31D220-1510A	地域文化研究特殊研究Ⅷ	中村 沙絵	1	A2			学部合併
31M220-1513S	31D220-1513S	地域文化研究特殊研究Ⅷ	バラク・クシュナー	1	S2	集中		学部合併
31M220-1516A	31D220-1516A	地域文化研究特殊研究Ⅷ	陳 建守	1	A1	集中		学部合併
31M220-1390S		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M220-1390A		地域文化研究演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M220-1400S		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M220-1400A		地域文化研究演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D220-3010S	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D220-3010A	地域文化研究特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D220-3020S	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D220-3020A	地域文化研究特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「地域文化研究演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「地域文化研究特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-0011S	31D230-0011S	国際開発論 I	受田 宏之	2	S	水3	11-1103	
31M230-0012S	31D230-0012S	国際開発論 I	樋渡 雅人	2	S	月5	8-207	経済学合併
31M230-0021S	31D230-0021S	国際開発論 II	澤田 康幸	2	S2	火3・金3	国際学術総合研究棟515演習室	経済学部・経済学・公共政策合併
31M230-0032S	31D230-0032S	国際交流論 I	遠藤 貢	2	S	火4	12-1233	
31M230-0050A	31D230-0050A	国際経済協力論 I	竹野 大三	2	A			
31M230-0052S	31D230-0052S	国際経済協力論 I	清水 剛	2	S	水3	8-416	
31M230-0060S	31D230-0060S	国際経済協力論 II	岡地 迪尚	2	S	金3	11-1103	
31M230-0070A	31D230-0070A	国際社会統合論 I	鈴木 悠	2	A			
31M230-0072A	31D230-0072A	国際社会統合論 I	鶴見 太郎	2	A	金2		
31M230-0080S	31D230-0080S	国際社会統合論 II	小川 浩之	2	S	水5	8-113	
31M230-0082A	31D230-0082A	国際社会統合論 II	高橋 史子	2	A			学部合併
31M230-0130A	31D230-0130A	国際協力論演習 I	樋渡 雅人	2	A	月5		
31M230-0132A	31D230-0132A	国際協力論演習 I	受田 宏之	2	A			
31M230-0134S	31D230-0134S	国際協力論演習 I	鶴見 太郎	2	S	金2	1-117	
31M230-0140S	31D230-0140S	国際協力論演習 II	鈴木 悠	2	S	火2	5-515	
31M230-0141A	31D230-0141A	国際協力論演習 II	小川 浩之	2	A	水5		学際情報学府合併
31M230-0142A	31D230-0142A	国際協力論演習 II	関谷 雄一	2	A	木2		学部合併
31M230-0143S	31D230-0143S	国際協力論演習 II	竹野 大三	2	S	金4	8-321	
31M230-0145A	31D230-0145A	国際協力論演習 II	森山 工	2	A	金5		
31M230-0150A	31D230-0150A	国際協力論実験実習 I	遠藤 貢	2	A			
31M230-0161A	31D230-0161A	国際協力論実験実習 II	キハラハント 愛	2	A			
31M230-0162A	31D230-0162A	国際協力論実験実習 II	清水 剛	2	A			
31M230-0170S	31D230-0170S	国際協力論実験実習 III	森山 工	2	S	金5	8-324	
31M230-0171A	31D230-0171A	国際協力論実験実習 III	岡地 迪尚	2	A			
31M230-0310S	31D230-0310S	国際関係史 I	川島 真	2	S	火4	8-207	
31M230-0321A	31D230-0321A	国際関係史 II	前田 亮介	2	A			人文社会系合併
31M230-0340S	31D230-0340S	国際政治経済論 II	湯川 拓	2	S	月2	8-322	
31M230-0341S	31D230-0341S	国際政治経済論 II	石田 淳	2	S	集中		学部合併
31M230-0350S	31D230-0350S	国際関係法 I	北村 朋史	2	S	金4	11-1103	
31M230-0351A	31D230-0351A	国際関係法 I	小粥 太郎	2	A			
31M230-0352S	31D230-0352S	国際関係法 I	西村 弓	2	S	水4	5-516	
31M230-0361A	31D230-0361A	国際関係法 II	北村 朋史	2	A			
31M230-0370S	31D230-0370S	国際社会動態論 I	網谷 龍介	2	S	木4	法文1号館A1演習室	学部・法学政治学合併
31M230-0371A	31D230-0371A	国際社会動態論 I	中井 遼	2	A			学部合併
31M230-0412A	31D230-0412A	比較現代政治 I	東島 雅昌	2	A			学部・法学政治学合併
31M230-0420A	31D230-0420A	比較現代政治 II	和田 毅	2	A			
31M230-0422A	31D230-0422A	比較現代政治 II	マッケルウェイン ケネス	2	A			法学部・法学政治学・公共政策・学際情報学府合併
31M230-0431S	31D230-0431S	国際関係論演習 I	前田 亮介	2	S	火2	1-117	人文社会系合併
31M230-0432A	31D230-0432A	国際関係論演習 I	川島 真	2	A			
31M230-0440S		国際関係論演習 II	藤澤 巖	2	S	金5	1-118	学部合併

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-0442S	31D230-0442S	国際関係論演習Ⅱ	小粥 太郎	2	S	水3	11-1109	学部合併
31M230-0451A	31D230-0451A	国際関係論演習Ⅲ	森 肇志	2	A			法学政治学合併
31M230-0452A	31D230-0452A	国際関係論演習Ⅲ	西村 弓	2	A			法学政治学合併
31M230-0461A	31D230-0461A	国際関係論実験実習Ⅰ	吉本 郁	2	A			
31M230-0462A	31D230-0462A	国際関係論実験実習Ⅰ	湯川 拓	2	A			
31M230-0471A		国際関係論実験実習Ⅱ	西村 弓	2	A			学部合併
31M230-0610S	31D230-0610S	日本政治分析Ⅰ	内山 融	2	S	火4	8-110	法学政治学合併
31M230-0620S	31D230-0620S	日本政治分析Ⅱ	加藤 淳子	2	S	水4	法学政治学系 総合教育棟303	法学政治学・公共政策合併
31M230-0621S	31D230-0621S	日本政治分析Ⅱ	鹿毛 利枝子	2	S	金3	1-152	学部・法学政治学合併
31M230-0650S	31D230-0650S	公共哲学Ⅰ	井上 彰	2	S	水5	1-120	
31M230-0700A	31D230-0700A	コミュニティ形成論Ⅱ	瀬地山 角	2	A			
31M230-0711A	31D230-0711A	公共政策論演習Ⅰ	井上 彰	2	A			
31M230-0730A	31D230-0730A	公共政策論実験実習Ⅰ	鹿毛 利枝子	2	A			学部合併
31M230-0740A	31D230-0740A	公共政策論実験実習Ⅱ	内山 融	2	A			学部合併
31M230-0742S	31D230-0742S	公共政策論実験実習Ⅱ	瀬地山 角	2	S	金4	5-516	
31M230-0750S	31D230-0750S	公共政策論実験実習Ⅲ	橋本 撰子	2	S	火4	11-1107	
31M230-0910S	31D230-0910S	現代社会論Ⅰ	小山 裕	2	S	火3	8-322	
31M230-0920A	31D230-0920A	現代社会論Ⅱ	高見 典和	2	A			
31M230-0941S	31D230-0941S	情報技術環境論Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S	水5	11-1103	
31M230-0950A	31D230-0950A	計量社会科学Ⅰ	藤原 翔	2	A			
31M230-0970S	31D230-0970S	比較社会論Ⅰ	阿古 智子	2	S	水3	11-1107	
31M230-0971A	31D230-0971A	比較社会論Ⅰ	市野川 容孝	2	A			
31M230-0980S	31D230-0980S	比較社会論Ⅱ	三ツ井 崇	2	S	月5	8-320	学部・人文社会系合併
31M230-0981A	31D230-0981A	比較社会論Ⅱ	三ツ井 崇	2	A			人文社会系合併
31M230-1010A	31D230-1010A	関連社会科学演習Ⅰ	橋本 撰子	2	A			
31M230-1011S	31D230-1011S	関連社会科学演習Ⅰ	高見 典和	2	S	火5	5-534	
31M230-1012A	31D230-1012A	関連社会科学演習Ⅰ	馬路 智仁	2	A			学部合併
31M230-1020A	31D230-1020A	関連社会科学演習Ⅱ	小山 裕	2	A			
31M230-1021A	31D230-1021A	関連社会科学演習Ⅱ	阿古 智子	2	A			
31M230-1022S	31D230-1022S	関連社会科学演習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	月2	11-1109	
31M230-1041A	31D230-1041A	関連社会科学実験実習Ⅰ	佐藤 俊樹	2	A	水5		
31M230-1042S	31D230-1042S	関連社会科学実験実習Ⅰ	市野川 容孝	2	S	水2	8-206	学部合併
31M230-1042A	31D230-1042A	関連社会科学実験実習Ⅰ	市野川 容孝	2	A			
31M230-1043S	31D230-1043S	関連社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S1	月4	11-1105	学部合併
31M230-1044S	31D230-1044S	関連社会科学実験実習Ⅰ	河合 玲一郎	2	S2	月4	11-1105	学部合併
31M230-1050S	31D230-1050S	関連社会科学実験実習Ⅱ	市野川 容孝	2	S	集中		
31M230-1052S	31D230-1052S	関連社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	S	集中		
31M230-1052A	31D230-1052A	関連社会科学実験実習Ⅱ	佐藤 俊樹	2	A	集中		
31M230-1053A	31D230-1053A	関連社会科学実験実習Ⅱ	市野川 容孝	2	A			学部合併
31M230-1110S	31D230-1110S	国際社会科学特別講義Ⅰ	ミルカシモフ, バフロム	2	S	集中		

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

国際社会科学専攻

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M230-1111S	31D230-1111S	国際社会科学特別講義Ⅰ	金 暎根	2	S	集中		学部合併
31M230-1120S	31D230-1120S	国際社会科学特別講義Ⅱ	鈴木 早苗	2	S	月3	21KOMCEE East K113	学部合併
31M230-1122A	31D230-1122A	国際社会科学特別講義Ⅱ	傅 凱儀	2	A			
31M230-1133A	31D230-1133A	国際社会科学特別講義Ⅲ	黒崎 将広	2	A			学部合併
31M230-1141A	31D230-1141A	国際社会科学特別講義Ⅳ	榎本 珠良	2	A			学部合併
31M230-1142S	31D230-1142S	国際社会科学特別講義Ⅳ	武藤 亜子	2	S	集中		
31M230-1143S	31D230-1143S	国際社会科学特別講義Ⅳ	宮崎 成人	2	S	水4	1-113	学部合併
31M230-1144A	31D230-1144A	国際社会科学特別講義Ⅳ	玉井 隆	2	A			学部合併
31M230-1145A	31D230-1145A	国際社会科学特別講義Ⅳ	小川 啓一	2	A			学部合併
31M230-1146A	31D230-1146A	国際社会科学特別講義Ⅳ	未定	2	A			学部合併
31M230-1151T	31D230-1151T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			
31M230-1152T	31D230-1152T	国際社会科学特殊研究Ⅰ	コース主任	4	T			
31M230-1161T	31D230-1161T	国際社会科学特殊研究Ⅱ	コース主任	4	T			
31M230-1171S	31D230-1171S	国際社会科学特殊研究Ⅲ	市野川 容孝	2	S	水2	8-206	学部合併
31M230-1172A	31D230-1172A	国際社会科学特殊研究Ⅲ	市野川 容孝	2	A			学部合併
31M230-1182S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	小山 裕	2	S	金2	11-1109	学部合併
31M230-1183S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	内山 融	2	S	金4	11-1109	学部合併
31M230-1186S		国際社会科学特殊研究Ⅳ	犬塚 元	2	S	木4	21KOMCEE West K303	学部合併
31M230-1210A	31D230-1210A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	湯川 拓	4	A			学部合併
31M230-1211S	31D230-1211S	国際社会科学特殊研究Ⅴ	北村 朋史	4	S	火4・金3	8-210	学部合併
31M230-1212A	31D230-1212A	国際社会科学特殊研究Ⅴ	竹野 太三	4	A			学部合併
31M230-1190S		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	S			
31M230-1190A		国際社会科学演習Ⅰ	各教員	2	A			
31M230-1200S		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	S			
31M230-1200A		国際社会科学演習Ⅱ	各教員	2	A			
	31D230-2010S	国際社会科学特別研究	西村 弓	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D230-2010A	国際社会科学特別研究	西村 弓	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
	31D230-3010S	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	S			
	31D230-3010A	国際社会科学特別演習Ⅰ	各教員	2	A			
	31D230-3020S	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	S			
	31D230-3020A	国際社会科学特別演習Ⅱ	各教員	2	A			

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の論文指導科目「国際社会科学演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
3. 博士課程の論文指導科目「国際社会科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」は、各学期2単位で開講し、それぞれ4単位を上限として履修できる。
ただし、演習Ⅱは演習Ⅰを4単位取得してから履修できるものとする。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-0010S	31D281-0010S	環境感知機構論Ⅰ	加納 純子	2	S	集中		
31M281-0020A	31D281-0020A	環境感知機構論Ⅱ	武内 秀憲	2	A			
31M281-0041A	31D281-0041A	環境適応機構論Ⅱ	岡田 由紀	2	A			
31M281-0050A	31D281-0050A	生体協関論Ⅰ	若杉 桂輔	2	A	木2		
31M281-0070T	31D281-0070T	環境応答論演習Ⅰ	加納 純子	2	T	水2	16-107	
31M281-0080T	31D281-0080T	環境応答論演習Ⅱ	晝間 敬	2	T	金3		
31M281-0081T	31D281-0081T	環境応答論演習Ⅱ	阿部 光知	2	T	火3	15-316	
31M281-0082T	31D281-0082T	環境応答論演習Ⅱ	武内 秀憲	2	T			
31M281-0090T	31D281-0090T	環境応答論演習Ⅲ	若杉 桂輔	2	T	水1・水2	3-114	
31M281-0211A	31D281-0211A	情報分子構造論Ⅰ	吉本 敬太郎	2	A			学部合併
31M281-0220S	31D281-0220S	情報分子構造論Ⅱ	市橋 伯一	2	S	月3	16-126・127	学部合併
31M281-0270S	31D281-0270S	細胞ダイナミクス論Ⅰ	坪井 貴司	2	S	集中		
31M281-0280S	31D281-0280S	細胞ダイナミクス論Ⅱ	長谷部 政治	2	S	水2	3-113	学部合併
31M281-0291T	31D281-0291T	生命情報学演習Ⅰ	市橋 伯一	2	T	月2		
31M281-0293T	31D281-0293T	生命情報学演習Ⅰ	吉本 敬太郎	2	T	月1		
31M281-0302T	31D281-0302T	生命情報学演習Ⅱ	矢島 潤一郎	2	T	月1		
31M281-0312T	31D281-0312T	生命情報学演習Ⅲ	白髭 克彦	2	T	月2	定量研総合研 究棟B104	
31M281-0320T	31D281-0320T	生命情報学演習Ⅳ	坪井 貴司	2	T	水4	15-318	夏学期から受講すること
31M281-0321T	31D281-0321T	生命情報学演習Ⅳ	長谷部 政治	2	T	月2		
31M281-0410S	31D281-0410S	生体構造ダイナミクス論Ⅰ	新井 宗仁	2	S	月5	16-119・129	学部合併
31M281-0420A	31D281-0420A	生体構造ダイナミクス論Ⅱ	北西 卓磨	2	A			
31M281-0430S	31D281-0430S	生体高次機構論Ⅰ	末次 憲之	2	S	集中		
31M281-0440S	31D281-0440S	生体高次機構論Ⅱ	佐藤 健	2	S	金3		学部合併
31M281-0460A	31D281-0460A	生体機能設計学Ⅱ	竹内 昌治	2	A	集中		
31M281-0470A	31D281-0470A	生命機能論Ⅰ	佐藤 守俊	2	A			学部合併
31M281-0481A	31D281-0481A	生命機能論Ⅱ	野本 貴大	2	A			
31M281-0490T	31D281-0490T	生命機能論演習Ⅰ	新井 宗仁	2	T	火2	16-624	
31M281-0491T	31D281-0491T	生命機能論演習Ⅰ	北西 卓磨	2	T	木2		
31M281-0492T	31D281-0492T	生命機能論演習Ⅰ	道上 達男	2	T	金3		
31M281-0501T	31D281-0501T	生命機能論演習Ⅱ	佐藤 健	2	T	月1・月2		
31M281-0502T	31D281-0502T	生命機能論演習Ⅱ	林 勇樹	2	T	金2		
31M281-0510T	31D281-0510T	生命機能論演習Ⅲ	佐藤 守俊	2	T	土1・土2		
31M281-0511T	31D281-0511T	生命機能論演習Ⅲ	竹内 昌治	2	T	火3		
31M281-0512T	31D281-0512T	生命機能論演習Ⅲ	野本 貴大	2	T	月1		
31M281-0520T	31D281-0520T	生命機能論演習Ⅳ	末次 憲之	2	T	水2		
31M281-0610S	31D281-0610S	運動エネルギー論Ⅰ	今井 一博	2	S	火3	9-102	
31M281-0620S	31D281-0620S	運動エネルギー論Ⅱ	宮田 紘平	2	S	月3	16-109	学部合併
31M281-0630A	31D281-0630A	運動機能論Ⅰ	柳原 大	2	A			学部合併
31M281-0660A	31D281-0660A	生体動作制御学Ⅱ	久保 啓太郎	2	A			
31M281-0670S	31D281-0670S	運動適応科学演習Ⅰ	今井 一博	2	S	木3	9-102	

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-0680S	31D281-0680S	運動適応科学演習Ⅱ	柳原 大	2	S	火1	9-102	
31M281-0681A	31D281-0681A	運動適応科学演習Ⅱ	寺田 新	2	A			
31M281-0690A	31D281-0690A	運動適応科学演習Ⅲ	竹下 大介	2	A	月4		
31M281-0691S	31D281-0691S	運動適応科学演習Ⅲ	久保 啓太郎	2	S	月1	9-102	
31M281-0700A	31D281-0700A	運動適応科学演習Ⅳ	高橋 祐美子	2	A			
31M281-0810S	31D281-0810S	基礎行動学Ⅰ	中澤 公孝	2	S	木5		シラバスを確認すること
31M281-0830A	31D281-0830A	認知機構論Ⅰ	本吉 勇	2	A			学部合併
31M281-0850S	31D281-0850S	比較行動学Ⅰ	工藤 和俊	2	S	水2	9-102	学際情報学府合併
31M281-0860S	31D281-0860S	比較行動学Ⅱ	香田 啓貴	2	S	水2	16-126・127	学部合併
31M281-0871A	31D281-0871A	行動適応論Ⅰ	佐々木 一茂	2	A			
31M281-0890A	31D281-0890A	認知行動科学	石垣 琢磨	2	A			
31M281-0900T	31D281-0900T	認知行動科学演習Ⅰ	本吉 勇	2	T			
31M281-0901S	31D281-0901S	認知行動科学演習Ⅰ	佐々木 一茂	2	S	月4	21KOMCEE West K101	
31M281-0902T	31D281-0902T	認知行動科学演習Ⅰ	吉岡 伸輔	2	T	月4	9-102	夏学期から受講すること
31M281-0911T	31D281-0911T	認知行動科学演習Ⅱ	香田 啓貴	2	T	金3	3-215	
31M281-0912T	31D281-0912T	認知行動科学演習Ⅱ	四本 裕子	2	T	木1	2-101	
31M281-0913T	31D281-0913T	認知行動科学演習Ⅱ	石垣 琢磨	2	T	木1	2-109	
31M281-0920T	31D281-0920T	認知行動科学演習Ⅲ	工藤 和俊	2	T	水4	9-102	
31M281-0921S	31D281-0921S	認知行動科学演習Ⅲ	中澤 公孝 寺田 新	2	S	集中		学部合併
31M281-0922T	31D281-0922T	認知行動科学演習Ⅲ	竹下 大介	2	T	火5	9-102	身体運動グループ以外の履修希望者は担当教員に連絡すること
31M281-0923A	31D281-0923A	認知行動科学演習Ⅲ	佐々木 一茂	2	A			4月中旬にガイダンス実施予定
31M281-1021S	31D281-1021S	生命環境科学特別講義Ⅱ	木村 幸太郎	2	S	集中		学部合併
31M281-1031S	31D281-1031S	生命環境科学特別講義Ⅲ	国里 愛彦	2	S	木1	1-106	学部合併
31M281-1040A	31D281-1040A	生命環境科学特別講義Ⅳ	古川 茂人	2	A			学部合併
31M281-1050S	31D281-1050S	生命環境科学特別講義Ⅴ	中村 渉	2	S	集中		学部合併
31M281-1070S	31D281-1070S	生命環境科学特別講義Ⅶ	木村 暁	2	S	集中		学部合併
31M281-1100A	31D281-1100A	生命環境科学特殊講義Ⅱ	矢島 潤一郎	2	A			
31M281-1110A	31D281-1110A	生命環境科学特殊講義Ⅲ	寺田 新	2	A			
31M281-1111A	31D281-1111A	生命環境科学特殊講義Ⅲ	竹下 大介	2	A	月3		
31M281-1121S	31D281-1121S	生命環境科学特殊講義Ⅳ	吉岡 伸輔	2	S	月3	9-102	
31M281-1131A	31D281-1131A	生命環境科学特殊講義Ⅴ	高橋 祐美子	2	A			
31M281-1140A	31D281-1140A	生命環境科学特殊講義Ⅵ	白髭克彦・大杉美穂・岡田由紀	2	A	集中		
31M281-1150A	31D281-1150A	生命環境科学特殊講義Ⅶ	伊藤 啓	2	A	集中		
31M281-1170S		生命環境科学特殊研究Ⅰ	各教員	4	S			修士1年・必修 いずれかの Semester で 1度履修すること
31M281-1170A		生命環境科学特殊研究Ⅰ	各教員	4	A			
31M281-1180S		生命環境科学特殊研究Ⅱ	各教員	4	S			修士1年・必修 いずれかの Semester で 1度履修すること
31M281-1180A		生命環境科学特殊研究Ⅱ	各教員	4	A			
31M281-1190S		生命環境科学特殊研究Ⅲ	各教員	4	S			修士2年・必修 いずれかの Semester で 1度履修すること
31M281-1190A		生命環境科学特殊研究Ⅲ	各教員	4	A			

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(生命環境科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M281-1200S		生命環境科学特殊研究Ⅳ	各教員	4	S			修士2年・必修 いずれかの Semester で 1度履修すること
31M281-1200A		生命環境科学特殊研究Ⅳ	各教員	4	A			
31M281-1210S		生命環境科学演習Ⅰ	各教員	1	S			修士1年・必修
31M281-1210A		生命環境科学演習Ⅰ	各教員	1	A			修士1年・必修
31M281-1220S		生命環境科学演習Ⅱ	各教員	1	S			修士2年・必修
31M281-1220A		生命環境科学演習Ⅱ	各教員	1	A			修士2年・必修
31M281-1240A	31D281-1240A	生命環境科学特別講義Ⅹ	笹井 浩行	2	A			
	31D281-1340S	生命環境科学特別講義ⅩⅣ	香田 啓貴	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-1340A	生命環境科学特別講義ⅩⅣ	香田 啓貴	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M281-1350A	31D281-1350A	生命環境科学特別講義ⅩⅤ	中西 淳	1	A			
31M281-1360A	31D281-1360A	生命環境科学特別講義ⅩⅥ	富田 峻介	1	A			
	31D281-1380S	生命環境科学特別講義ⅩⅧ	香田 啓貴	1	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-1380A	生命環境科学特別講義ⅩⅧ	香田 啓貴	1	A			ジョブ型インターンシップ科目
	31D281-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D281-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D281-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D281-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D281-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D281-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D281-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D281-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D281-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			博士2年・必修
	31D281-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D281-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D281-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「生命環境科学特殊研究Ⅰ～Ⅳ」の計16単位、「生命環境科学演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。
履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 生命環境科学特殊研究はⅠからⅣ、生命環境科学演習はⅠ・Ⅱの番号順に履修すること。
 - (2) 各 Semester につき履修登録できるのは、生命環境科学特殊研究、生命環境科学演習それぞれ1科目のみである。
3. 博士課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。
履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともにⅠ～Ⅲの番号順に履修すること。
 - (2) 各 Semester につき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
6. 生命環境科学特別講義Ⅰ～ⅩⅧのうち担当教員が異なる場合は同一科目の重複履修を認める。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M282-0010A	31D282-0010A	システム理論 I	黒川 宏之	2	A			学部合併
31M282-0020A	31D282-0020A	システム理論 II	松島 慎	2	A			学部合併
31M282-0040A	31D282-0040A	離散系システム論 II	森畑 明昌	2	A			学部合併
31M282-0110S	31D282-0110S	基礎システム学輪講 III	成田 憲保 福井 暁彦	1	S	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0120A	31D282-0120A	基礎システム学輪講 IV	成田 憲保 福井 暁彦	1	A	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0130S	31D282-0130S	基礎システム学輪講 V	鈴木 建	1	S	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0140A	31D282-0140A	基礎システム学輪講 VI	鈴木 建	1	A	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0150S	31D282-0150S	基礎システム学輪講 VII	諏訪 雄大	1	S	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0160A	31D282-0160A	基礎システム学輪講 VIII	諏訪 雄大	1	A	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0170S	31D282-0170S	基礎システム学輪講 IX	鈴木 建	1	S	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0180A	31D282-0180A	基礎システム学輪講 X	鈴木 建	1	A	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0210A	31D282-0210A	計算機構論 I	馬場 雪乃	2	A			
31M282-0250S	31D282-0250S	情報組織論 III	金井 崇	2	S	月1	オンデマンド	学部合併
31M282-0260S	31D282-0260S	応用情報論 I	福永 アレックス	2	S	金4	12-1222	学部合併
31M282-0270A	31D282-0270A	応用情報論 II	開 一夫	2	A			学部合併
31M282-0280A	31D282-0280A	応用情報論 III	植田 一博	2	A			
31M282-0350S	31D282-0350S	情報システム学輪講 VII	金井崇・金子知適・ 森畑明昌	1	S	-		
31M282-0360A	31D282-0360A	情報システム学輪講 VIII	金井崇・金子知適・ 森畑明昌	1	A	-		
31M282-0410S	31D282-0410S	地球変遷論 I	小宮 剛	2	S	金2	15-409	
31M282-0440A	31D282-0440A	生物社会学 II	土畑 重人	2	A			
31M282-0570S	31D282-0570S	生物社会学 III	池田 啓	2	S	水5	15-104	学部合併
31M282-0480A	31D282-0480A	物質エネルギー循環論 II	木下 卓巳	2	A			
31M282-0510S	31D282-0510S	自然体系学輪講 III	黒川 宏之	1	S	-		受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0520A	31D282-0520A	自然体系学輪講 IV	黒川 宏之	1	A	-		受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0580S	31D282-0580S	自然体系学輪講 IX	小宮 剛	1	S	-		受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0590A	31D282-0590A	自然体系学輪講 X	小宮 剛	1	A	-		受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0620S	31D282-0620S	人間環境論 II	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	
31M282-0630S	31D282-0630S	人間環境論 III	梶田 真	2	S	水2	2-306	
31M282-0680A	31D282-0680A	環境計画論 IV	鎌倉 夏来	2	A			
31M282-0690A	31D282-0690A	環境計画論 V	小田 隆史	2	A			
31M282-0700S	31D282-0700S	空間計画論 I	舘 知宏	2	S	月2	15-104	学部・工学系合併
31M282-0720A	31D282-0720A	科学技術計画論 I	福本 江利子	2	A			
31M282-0750A	31D282-0750A	複合系計画学輪講 II	金子 知適	1	A	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0760S	31D282-0760S	複合系計画学輪講 III	松島 慎	1	S	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0770A	31D282-0770A	複合系計画学輪講 IV	松島 慎	1	A	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0800S	31D282-0800S	複合系計画学輪講 VII	植田 一博	1	S	-		
31M282-0900A	31D282-0900A	複合系計画学輪講 VIII	植田 一博	1	A	-		
31M282-0930S	31D282-0930S	複合系計画学輪講 IX	舘 知宏	1	S	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0940A	31D282-0940A	複合系計画学輪講 X	舘 知宏	1	A	-		学部合併、受講方法はUTASシラバスを確認すること
31M282-0810S	31D282-0810S	広域システム科学特別講義 I	池口 明子	1	S	集中		

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M282-0820S	31D282-0820S	広域システム科学特別講義Ⅱ	茂木 健一郎	2	S	火3	1-109	
31M282-0830S	31D282-0830S	広域システム科学特別講義Ⅲ	今井 倫太	1	S	集中		学部合併
31M282-0840S	31D282-0840S	広域システム科学特別講義Ⅳ	石川 亮佑	1	S	集中		学部合併
31M282-0910S	31D282-0910S	広域システム科学特別講義Ⅴ	西郷 甲矢人	1	S	集中		
31M282-0850S	31D282-0850S	広域システム科学特殊講義Ⅰ	中山 新一朗	2	S	金1	12-1211	学部合併
31M282-0860S	31D282-0860S	広域システム科学特殊講義Ⅱ	倉本 圭	1	S	集中		
31M282-0870A	31D282-0870A	広域システム科学特殊講義Ⅲ	福井 暁彦	2	A			学部合併
31M282-0880A	31D282-0880A	広域システム科学特殊講義Ⅳ	大泉 匡史	2	A			学部合併
31M282-0890A	31D282-0890A	広域システム科学特殊講義Ⅴ	立木 佑弥	1	A	集中		学部合併
	31D282-0891S	広域システム科学特殊講義Ⅴ	池田 啓	1	S	-		ジョブ型インターンシップ科目
	31D282-0891A	広域システム科学特殊講義Ⅴ	池田 啓	1	A	-		ジョブ型インターンシップ科目
31M282-1010S		広域システム科学特殊演習Ⅰ	各教員	1	S			修士1年・必修
31M282-1010A		広域システム科学特殊演習Ⅰ	各教員	1	A			修士1年・必修
31M282-1020S		広域システム科学特殊演習Ⅱ	各教員	1	S			修士2年・必修
31M282-1020A		広域システム科学特殊演習Ⅱ	各教員	1	A			修士2年・必修
31M282-1030S		広域システム科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	S			修士1年・必修
31M282-1030A		広域システム科学特殊研究Ⅰ	各教員	2	A			修士1年・必修
31M282-1040S		広域システム科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	S			修士2年・必修
31M282-1040A		広域システム科学特殊研究Ⅱ	各教員	2	A			修士2年・必修
	31D282-2010S	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D282-2010A	広域科学特別研究Ⅰ	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D282-2020S	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D282-2020A	広域科学特別研究Ⅱ	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D282-2030S	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D282-2030A	広域科学特別研究Ⅲ	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D282-3010S	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	S			博士1年・必修
	31D282-3010A	広域科学特別演習Ⅰ	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D282-3020S	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	S			博士2年・必修
	31D282-3020A	広域科学特別演習Ⅱ	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D282-3030S	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	S			博士3年・必修
	31D282-3030A	広域科学特別演習Ⅲ	各教員	1	A			博士3年・必修

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(広域システム科学系)

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「広域システム科学特殊演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位、「広域システム科学特殊研究Ⅰ・Ⅱ」の計8単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究ともにⅠ・Ⅱの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域システム科学特殊演習、広域システム科学特殊研究それぞれ1科目のみである。

例) 4月入学者は、1年次Sセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅰ」と「広域システム科学特殊研究Ⅰ」を履修登録、次のAセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅰ」と「広域システム科学特殊研究Ⅰ」を履修登録、2年次各セメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅱ」と「広域システム科学特殊研究Ⅱ」を履修登録する。

例) 10月入学者は、1年次Aセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅰ」と「広域システム科学特殊研究Ⅰ」を履修登録、次のSセメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅰ」と「広域システム科学特殊研究Ⅰ」を履修登録、2年次各セメスターに「広域システム科学特殊演習Ⅱ」と「広域システム科学特殊研究Ⅱ」を履修登録する。
3. 博士課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は必修科目なので必ず履修すること。履修にあたっては、以下の点に留意すること。
 - (1) 広域科学特別研究、広域科学特別演習ともにⅠ～Ⅲの番号順に履修すること。
 - (2) 各セメスターにつき履修登録できるのは、広域科学特別研究、広域科学特別演習それぞれ1科目のみである。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(相関基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M283-0017S	31D283-0017S	科学史Ⅰ	三村 太郎	2	S	水4	14-308	
31M283-0026A	31D283-0026A	科学史Ⅱ	鈴木 晃仁	2	A			人文社会系合併
31M283-0039A	31D283-0039A	科学史Ⅲ	武正 泰史	2	A			
31M283-0048S	31D283-0048S	科学史Ⅳ	岡本 拓司 FUESS, Harald	2	S	水2	14-308	
31M283-0058S	31D283-0058S	科学技術思想Ⅰ	武正 泰史	2	S	水5	14-308	
31M283-0061A	31D283-0061A	科学技術思想Ⅱ	福本 江利子	2	A			
31M283-0078A	31D283-0078A	科学技術思想Ⅲ	岡本 拓司	2	A			
31M283-0087A	31D283-0087A	科学技術思想Ⅳ	三村 太郎	2	A			
31M283-0180S	31D283-0180S	科学技術思想Ⅴ	鈴木 晃仁	2	S	金4	法文1号館216 教室	人文社会系合併
31M283-0109S	31D283-0109S	科学哲学Ⅱ	鈴木 貴之	2	S	火2	16-109	
31M283-0119S	31D283-0119S	科学哲学Ⅲ	藤川 直也	2	S	水3	14-708	
31M283-0141A	31D283-0141A	科学技術基礎論Ⅱ	鈴木 貴之	2	A			
31M283-0150A	31D283-0150A	科学技術基礎論Ⅲ	藤川 直也	2	A			
31M283-0160A	31D283-0160A	科学技術基礎論Ⅳ	オデイ, ジョン	2	A			
31M283-0210S	31D283-0210S	場の量子論Ⅰ	野海 俊文	2	S	月3	16-827	
31M283-0220A	31D283-0220A	場の量子論Ⅱ	今村 洋介	2	A			理学系合併
31M283-0960S		量子力学GⅠ	大川 祐司	2	S	金4	16-119/129	学部合併
31M283-0970A	31D283-0970A	量子力学GⅡ	岸根 順一郎	2	A			学部合併
31M283-0300S	31D283-0300S	統計力学特論	池田 昌司	2	S	火3	16-827	
31M283-0330S	31D283-0330S	量子物理学	高木 隆司	2	S	木4	12-1212	学部合併
31M283-1460S	31D283-1460S	情報と計算の物理特論	今泉 允聡	2	S	木5	16-119/129	学部合併
31M283-0370A	31D283-0370A	凝縮系の物性Ⅰ	橋高 俊一郎	2	A			学部合併
31M283-0380S	31D283-0380S	凝縮系の物性Ⅱ	上野 和紀	2	S	木2	16-827	
31M283-0390S	31D283-0390S	凝縮系の物性Ⅲ	塩見 雄毅	2	S	木3	16-827	
31M283-0430A	31D283-0430A	応用計測学Ⅱ	酒井 邦嘉	2	A			学部合併
31M283-0470S	31D283-0470S	原子物理学Ⅱ	素川 靖司	2	S	水2	16-827	
31M283-0480S	31D283-0480S	分子科学基礎論	青木 優 横川 大輔	2	S	水3	16-827	
31M283-0550S	31D283-0550S	分子動力学Ⅱ	Woodward Jonathan	2	S	火2	16-827	
31M283-0590A	31D283-0590A	物質化学特論	平岡 秀一 阿部 司	2	A			
31M283-0850S	31D283-0850S	環境安全学	中島 正和	2	S	集中		
31M283-1910S	31D283-1910S	生命の物理学特論Ⅰ	若本 祐一	2	S	月2	16-827	
31M283-1112S	31D283-1112S	相関基礎科学特別講義Ⅰ	鈴木 晃仁	2	S	火4	法文1号館318 教室	学部・文学部・人文社会系合併
31M283-1129A	31D283-1129A	相関基礎科学特別講義Ⅱ	鈴木 晃仁	2	A			学部・文学部・人文社会系合併
	31D283-1500S	相関基礎科学特別講義Ⅴ	鳥井 寿夫	2	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D283-1500A	相関基礎科学特別講義Ⅴ	鳥井 寿夫	2	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M283-1138S	31D283-1138S	相関基礎科学特殊講義Ⅰ	次田 瞬	2	S	集中		学部合併
31M283-1147S	31D283-1147S	相関基礎科学特殊講義Ⅱ	山田 俊弘	2	S	木3	1-153	学部合併
31M283-1158S	31D283-1158S	相関基礎科学特殊講義Ⅲ	村瀬 天出夫	2	S	木2	1-158	
31M283-1168S	31D283-1168S	相関基礎科学特殊講義Ⅳ	檜垣 立哉	2	S	金3	1-155	
31M283-1178S	31D283-1178S	相関基礎科学特殊講義Ⅴ	大森 寛太郎	2	S	集中		

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(相関基礎科学系)

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M283-1188S	31D283-1188S	相関基礎科学特殊講義VI	高江 恭平	2	S	集中		学部合併
31M283-1197A	31D283-1197A	相関基礎科学特殊講義VII	桑原 知剛	2	A	集中		
31M283-1218S	31D283-1218S	相関基礎科学特殊講義IX	青木 大	2	S	集中		学部合併
31M283-1238A	31D283-1238A	相関基礎科学特殊講義X I	瀧ノ上 正浩	2	A	集中		学部合併
31M283-1408A	31D283-1408A	相関基礎科学特殊講義H I	中西 淳	1	A			学部合併
31M283-1415A	31D283-1415A	相関基礎科学特殊講義H II	富田 峻介	1	A			学部合併
	31D283-1440S	相関基礎科学特殊講義HV	鳥井 寿夫	1	S			ジョブ型インターンシップ科目
	31D283-1440A	相関基礎科学特殊講義HV	鳥井 寿夫	1	A			ジョブ型インターンシップ科目
31M283-1250S		相関基礎科学特殊研究 I	各教員	2	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1250A		相関基礎科学特殊研究 I	各教員	2	A			
31M283-1260S		相関基礎科学特殊研究 II	各教員	2	S			修士1年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1260A		相関基礎科学特殊研究 II	各教員	2	A			
31M283-1270S		相関基礎科学特殊研究 III	各教員	2	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1270A		相関基礎科学特殊研究 III	各教員	2	A			
31M283-1280S		相関基礎科学特殊研究 IV	各教員	2	S			修士2年・必修 いずれかのセメスターで 1度履修すること
31M283-1280A		相関基礎科学特殊研究 IV	各教員	2	A			
31M283-1610S		相関基礎科学特殊演習 I	各教員	2	S			修士1年 (Aグループ以外のグループで は必修、いずれかのセメスター で1度履修すること)
31M283-1610A		相関基礎科学特殊演習 I	各教員	2	A			
31M283-1620S		相関基礎科学特殊演習 II	各教員	2	S			修士1年 (Aグループ以外のグループで は必修、いずれかのセメスター で1度履修すること)
31M283-1620A		相関基礎科学特殊演習 II	各教員	2	A			
31M283-1630S		相関基礎科学特殊演習 III	各教員	2	S			修士2年 (Aグループ以外のグループで は必修、いずれかのセメスター で1度履修すること)
31M283-1630A		相関基礎科学特殊演習 III	各教員	2	A			
31M283-1640S		相関基礎科学特殊演習 IV	各教員	2	S			修士2年 (Aグループ以外のグループで は必修、いずれかのセメスター で1度履修すること)
31M283-1640A		相関基礎科学特殊演習 IV	各教員	2	A			
31M283-1310S		相関基礎科学演習 I	各教員	2	S			修士1年・必修 SかAのうちの修士1年次の2番 目のセメスターで1度登録する こと
31M283-1310A		相関基礎科学演習 I	各教員	2	A			
31M283-1320S		相関基礎科学演習 II	各教員	2	S			修士2年・必修 SかAのうちの割り当てられたセ メスターで1度登録すること
31M283-1320A		相関基礎科学演習 II	各教員	2	A			
	31D283-2010S	広域科学特別研究 I	各教員	2	S			博士1年・必修
	31D283-2010A	広域科学特別研究 I	各教員	2	A			博士1年・必修
	31D283-2020S	広域科学特別研究 II	各教員	2	S			博士2年・必修
	31D283-2020A	広域科学特別研究 II	各教員	2	A			博士2年・必修
	31D283-2030S	広域科学特別研究 III	各教員	2	S			博士3年・必修
	31D283-2030A	広域科学特別研究 III	各教員	2	A			博士3年・必修
	31D283-3010S	広域科学特別演習 I	各教員	1	S			博士1年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3010A	広域科学特別演習 I	各教員	1	A			博士1年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3020S	広域科学特別演習 II	各教員	1	S			博士2年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3020A	広域科学特別演習 II	各教員	1	A			博士2年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3030S	広域科学特別演習 III	各教員	1	S			博士3年(Aグループ以外の グループでは必修)
	31D283-3030A	広域科学特別演習 III	各教員	1	A			博士3年(Aグループ以外の グループでは必修)

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

広域科学専攻(相関基礎科学系)

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 修士課程の「相関基礎科学特殊研究Ⅰ～Ⅳ」の計8単位、「相関基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の計4単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「相関基礎科学特殊演習Ⅰ～Ⅳ」の計8単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「相関基礎科学特殊演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)なお、上記科目の履修に際しては、以下に留意すること。
 - ・「相関基礎科学特殊研究Ⅱ」は、「同研究Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。「相関基礎科学特殊演習Ⅱ」は、「同演習Ⅰ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「相関基礎科学特殊研究Ⅲ」は、「同研究Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。「相関基礎科学特殊演習Ⅲ」は、「同演習Ⅱ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「相関基礎科学特殊研究Ⅳ」は、「同研究Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。「相関基礎科学特殊演習Ⅳ」は、「同演習Ⅲ」の単位を取得した者のみ履修可。
 - ・「相関基礎科学演習Ⅰ・Ⅱ」の予定、割り当てなどについては相関基礎科学系の掲示板等で確認すること。
3. 博士後期課程の「広域科学特別研究Ⅰ～Ⅲ」の計12単位は必修科目なので必ず履修すること。また、「広域科学特別演習Ⅰ～Ⅲ」の計6単位は科学技術基礎論大講座(Aグループ)以外では必ず履修すること。(「広域科学特別演習」は科学技術基礎論大講座では開講されない。)
「広域科学特別研究」「広域科学特別演習」は、1つの科目名につき2つのセメスターを使って履修する。よって、1つの科目名につき、それぞれのセメスターで1度ずつ、計2度履修することとなる。
4. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
5. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M290-0010S	31D290-0010S	人間の安全保障基礎論Ⅰ	遠藤 貢	2	S	火3	11-1107	
31M290-0020A	31D290-0020A	人間の安全保障基礎論Ⅱ	吉国 浩哉	2	A			
31M290-0030S	31D290-0030S	紛争と和解・共生Ⅰ	黛 秋津	2	S	月3	14-706	
31M290-0031S	31D290-0031S	紛争と和解・共生Ⅰ	平松 彩子	2	S	月2	8-207	学部合併
31M290-0050A	31D290-0050A	平和プロセスと国際協力Ⅰ	遠藤 貢	2	A			学部合併
31M290-0400A	31D290-0400A	難民と移民Ⅰ	山本 哲史	2	A			
31M290-0410S	31D290-0410S	難民と移民Ⅱ	高橋 史子	2	S	火2	18-メディアラボ2	教育学合併
31M290-0430A	31D290-0430A	統治と規範Ⅱ	榎本 珠良	2	A			
31M290-0060S	31D290-0060S	平和プロセスと国際協力Ⅱ	武藤 亜子	2	S	集中		
31M290-0070S	31D290-0070S	文化エコロジーⅠ	吉国 浩哉	2	S	火3	8-317	学部合併
31M290-0080S	31D290-0080S	文化エコロジーⅡ	三ツ井 崇	2	S	月5	8-320	学部・人文社会系合併
31M290-0081A	31D290-0081A	文化エコロジーⅡ	三ツ井 崇	2	A			学部合併
31M290-0440S	31D290-0440S	多様性と普遍性Ⅰ	キハラハント 愛	2	S	水2	12-1233	
31M290-0460A	31D290-0460A	国家・市民社会・企業Ⅰ	平松 彩子	2	A	月2		学部合併
31M290-0090S	31D290-0090S	社会の自立と共同Ⅰ	森山 工	2	S	金5	8-324	
31M290-0091S	31D290-0091S	社会の自立と共同Ⅰ	伊達 聖伸	2	S	月2	8-320	学部合併
31M290-0101A	31D290-0101A	社会の自立と共同Ⅱ	斉藤 渉	2	A			
31M290-0110S	31D290-0110S	生命と尊厳Ⅰ	星野 太	2	S	水4	14-708	
31M290-0120S	31D290-0120S	生命と尊厳Ⅱ	早尾 貴紀	2	S	月4	11-1103	
31M290-0130S	31D290-0130S	開発と貧困Ⅰ	樋渡 雅人	2	S	月5	8-207	経済学合併
31M290-0140S	31D290-0140S	開発と貧困Ⅱ	石橋 純	2	S	木2	18-522	
31M290-0142S	31D290-0142S	開発と貧困Ⅱ	受田 宏之	2	S	水3	11-1103	
31M290-0150S	31D290-0150S	生存とライフスキルⅠ	関谷 雄一	2	S	金5	8-207	学部合併
31M290-0151A	31D290-0151A	生存とライフスキルⅠ	玉井 隆	2	A			
31M290-0160A	31D290-0160A	生存とライフスキルⅡ	瀬地山 角	2	A			
31M290-0161S	31D290-0161S	生存とライフスキルⅡ	佐藤 俊樹	2	S	水5	11-1103	
31M290-0170A	31D290-0170A	サステナビリティの戦略Ⅰ	齋藤 幸平	2	A			
31M290-0172A	31D290-0172A	サステナビリティの戦略Ⅰ	北村 友人	2	A1			教育学・新領域創成科学合併
31M290-0180S	31D290-0180S	サステナビリティの戦略Ⅱ	永田 淳嗣	2	S	火3	2-202	
31M290-0350A	31D290-0350A	サステナビリティの戦略Ⅲ	宮地 隆廣	2	A			
31M290-0190S	31D290-0190S	人間の安全保障演習Ⅰ	田村 隆	2	S	水3	14-605	
31M290-0191A	31D290-0191A	人間の安全保障演習Ⅰ	田村 隆	2	A			
31M290-0193S	31D290-0193S	人間の安全保障演習Ⅰ	小川 浩之	2	S	水5	8-113	
31M290-0201A	31D290-0201A	人間の安全保障演習Ⅱ	西村 弓	2	A			法学政治学合併
31M290-0203S	31D290-0203S	人間の安全保障演習Ⅱ	北村 朋史	2	S	金4	11-1103	
31M290-0210S	31D290-0210S	人間の安全保障演習Ⅲ	阿古 智子	2	S	水3	11-1107	
31M290-0211A	31D290-0211A	人間の安全保障演習Ⅲ	阿古 智子	2	A			
31M290-0214S	31D290-0214S	人間の安全保障演習Ⅲ	黛 秋津	2	S	水3	14-706	
31M290-0223A	31D290-0223A	人間の安全保障演習Ⅳ	森山 工	2	A			
31M290-0224A	31D290-0224A	人間の安全保障演習Ⅳ	関谷 雄一	2	A			
31M290-0225A	31D290-0225A	人間の安全保障演習Ⅳ	佐藤 俊樹	2	A			

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

「人間の安全保障」プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M290-0226S	31D290-0226S	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	S	月2	11-1109	
31M290-0227A	31D290-0227A	人間の安全保障演習Ⅳ	市野川 容孝	2	A			
31M290-0228S	31D290-0228S	人間の安全保障演習Ⅳ	鶴見 太郎	2	S	金2	1-117	
31M290-0230A	31D290-0230A	人間の安全保障演習Ⅴ	岡本 拓司	2	A			
31M290-0240A	31D290-0240A	人間の安全保障演習Ⅵ	樋渡 雅人	2	A			経済学合併
31M290-0241A	31D290-0241A	人間の安全保障演習Ⅵ	石橋 純	2	A			
31M290-0242S	31D290-0242S	人間の安全保障演習Ⅵ	田原 史起	2	S	水4	8-206	
31M290-0246A	31D290-0246A	人間の安全保障演習Ⅵ	受田 宏之	2	A			
31M290-0250A	31D290-0250A	人間の安全保障演習Ⅶ	高橋 史子	2	A			学部合併
31M290-0251S	31D290-0251S	人間の安全保障演習Ⅶ	竹峰 義和	2	S	月2	8-323	
31M290-0252A	31D290-0252A	人間の安全保障演習Ⅶ	佐藤 仁	2	A			新領域創成科学合併
31M290-0254A	31D290-0254A	人間の安全保障演習Ⅶ	傅 凱儀	2	A			
31M290-0263S	31D290-0263S	人間の安全保障演習Ⅷ	藤垣 裕子	2	S	水3	8-110	学部合併
31M290-0360S	31D290-0360S	人間の安全保障演習Ⅸ	北村 朋史	4	S	火4・金3	8-210	学部合併
31M290-0370A	31D290-0370A	人間の安全保障演習Ⅹ	キハラハント 愛	2	A			学部合併
31M290-0272S	31D290-0272S	人間の安全保障実験実習Ⅰ	関谷 雄一	2	S	集中		
31M290-0273A	31D290-0273A	人間の安全保障実験実習Ⅰ	関谷 雄一	2	A	集中		
31M290-0282S	31D290-0282S	人間の安全保障実験実習Ⅱ	関谷 雄一	2	S	集中		

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

欧州研究プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M310-5010S		現代欧州研究の方法	速水 淑子	2	S	金5	8-206	
31M310-5022A		欧州統合史	遠藤 乾	2	A	木2		
31M310-5031S		欧州政治論	板橋 拓己	2	S	月5	法文1号館A3演習室	法学部・法学政治学合併
31M310-5032A		欧州政治論	板橋 拓己	2	A	月5		法学部・法学政治学合併
31M310-5038A		欧州政治論	川崎 聡史	2	A	月2		
31M310-5042A		EU法	佐藤 智恵	2	A			法学部・法学政治学合併
31M310-5052S		欧州公共秩序思想	斉藤 渉	2	S	火4	8-208	
31M310-5052A		欧州公共秩序思想	斉藤 渉	2	A			
31M310-5065S		現代ドイツ基層論	平松 英人	2	S	火2	8-206	学部合併
31M310-5065A		現代ドイツ基層論	平松 英人	2	A			学部合併
31M310-5082S		欧州地域平和システム論	川喜田 敦子	2	S	水5	8-205	学部合併
31M310-5112S		欧州現代思想	藤岡 俊博	2	S	月3	8-317	
31M310-5120S		欧州研究演習 I	川喜田 敦子・ 速水 淑子・平松 英人	2	S			
31M310-5130A		欧州研究演習 II	川喜田 敦子・ 速水 淑子・平松 英人	2	A			
31M310-5142S		欧州研究特別研究 I	源河 達史	2	S	金4	法文1号館B1演習室	法学政治学合併
31M310-5142A		欧州研究特別研究 I	源河 達史	2	A	金4		法学政治学合併
31M310-5162S		欧州研究特別研究 III	小川 浩之	2	S	水5	8-113	
31M310-5162A		欧州研究特別研究 III	小川 浩之	2	A	水5		
31M310-5173S		欧州研究特別研究 IV	網谷 龍介	2	S	木4	法文1号館A1演習室	学部・法学政治学合併
31M310-5175S		欧州研究特別研究 IV	中山 洋平	2	S	金3	法学部26番教室	法学部・法学政治学・公共政策合併
31M310-5182S		欧州研究特別研究 V	竹峰 義和	2	S	月2	8-323	
31M310-5182A		欧州研究特別研究 V	竹峰 義和	2	A			
31M310-5185S		欧州研究特別研究 V	速水 淑子	2	S	火5	8-206	学部合併
31M310-5188A		欧州研究特別研究 V	金 慧	2	A			学部合併
31M310-5192S		欧州研究特別研究 VI	北村 陽子	2	S	水3	法文1号館210教室	人文社会系合併
31M310-5192A		欧州研究特別研究 VI	北村 陽子	2	A	水3		人文社会系合併
31M310-5211S		欧州研究特別研究 VIII	小野寺 拓也	2	S	月4	8-317	学部合併
31M310-5212A		欧州研究特別研究 VIII	Jared Sonnicksen	2	A			
31M310-5213A		欧州研究特別研究 VIII	森 芳樹	2	A			
31M310-5220S		欧州研究実験実習 I	川喜田 敦子・ 速水 淑子・平松 英人	2	S			
31M310-5230A		欧州研究実験実習 II	川喜田 敦子・ 速水 淑子・平松 英人	2	A			
31M310-5240S		欧州研究実験実習 III	川喜田 敦子・ 速水 淑子・平松 英人	2	S			プログラム学生のみ
31M310-5250A		欧州研究実験実習 IV	川喜田 敦子・ 速水 淑子・平松 英人	2	A			プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 博士課程の学生の履修は認められないので注意すること。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

多文化共生・統合人間学プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31D370-0100S	31D370-0100S	多文化共生・統合人間学講義Ⅰ	梶谷 真司	2	S	月4	8-206	
31D370-0120S	31D370-0120S	多文化共生・統合人間学講義Ⅲ	梶谷 真司	2	S	水5	8-206	
31D370-0140S	31D370-0140S	多文化共生・統合人間学講義Ⅴ	Christopher D. Hammond	2	S	火3	12-1233	学部合併
31D370-0142A	31D370-0142A	多文化共生・統合人間学講義Ⅴ	Christopher D. Hammond	2	A			学部合併
31D370-0150S	31D370-0150S	多文化共生・統合人間学講義Ⅵ	アンダル ジャクリーン	2	S	木2	8-110	学部合併
31D370-0152A	31D370-0152A	多文化共生・統合人間学講義Ⅵ	アンダル ジャクリーン	2	A			学部合併
31D370-0160A	31D370-0160A	多文化共生・統合人間学講義Ⅶ	梶谷 真司	2	A			
31D370-0170S	31D370-0170S	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	S			
31D370-0170A	31D370-0170A	多文化共生・統合人間学講義Ⅷ	各教員	2	A			
31D370-0200S	31D370-0200S	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	田尻 芳樹	2	S	木3	8-320	
31D370-0204A	31D370-0204A	多文化共生・統合人間学演習Ⅰ	関谷 雄一	2	A			
31D370-0211S	31D370-0211S	多文化共生・統合人間学演習Ⅱ	外村 大	2	S	金3	14-605	
31D370-0223A	31D370-0223A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	松本 和子	2	A			
31D370-0226A	31D370-0226A	多文化共生・統合人間学演習Ⅲ	川瀬 由高	2	A			学部合併
31D370-0232A	31D370-0232A	多文化共生・統合人間学演習Ⅳ	丹羽 美之	2	A	水3・4		
31D370-0240S	31D370-0240S	多文化共生・統合人間学演習Ⅴ	梶谷 真司	2	S	水3	1-150	学部合併
31D370-0251S	31D370-0251S	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	S	水2	14-308	
31D370-0252A	31D370-0252A	多文化共生・統合人間学演習Ⅵ	岡本 拓司	2	A			
31D370-0261A	31D370-0261A	多文化共生・統合人間学演習Ⅶ	前島 志保	2	A	水2		
31D370-0270A	31D370-0270A	多文化共生・統合人間学演習Ⅷ	梶谷 真司	2	A			
31D370-0290S	31D370-0290S	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	S	火2	8-205	学部合併
31D370-0291A	31D370-0291A	多文化共生・統合人間学演習Ⅹ	鈴木 啓之	2	A	火2		
31D370-0300S	31D370-0300S	多文化共生・統合人間学演習ⅩⅠ	板津 木綿子	2	S	木2	福武ラーニング スタジオ3	学際情報学府合併
31D370-0500A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅰ	各教員	1	A			修士1年・必修
31D370-0510A		多文化共生・統合人間学特別研究Ⅱ	各教員	1	A			修士2年・必修
	31D370-0520A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅲ	各教員	1	A			博士1年・必修
	31D370-0530A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅳ	各教員	1	A			博士2年・必修
	31D370-0540A	多文化共生・統合人間学特別研究Ⅴ	各教員	1	A			博士3年・必修

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Global Society

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M350-0012A	31D350-0012A	International Interdependence	鈴木 早苗	2	A	火3・金3		Core Course
31M350-0024S	31D350-0024S	Social and Cultural Diversity	ROLAND Douglas	2	S	水3	8-205	Core Course
31M350-0033A	31D350-0033A	Transnational Markets and Civil Society	KARTIKA Diana	2	A	月3		Core Course
31M350-0043S	31D350-0043S	Normative Basis of Global Society	O'DEA John	2	S	火3	5-516	Core Course
31M350-0054S	31D350-0054S	Research Workshop I	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-208	Only for Program Students
31M350-0055A	31D350-0055A	Research Workshop I	Academic Advisor(s)	2	A	火5		Only for Program Students
31M350-0064S	31D350-0064S	Research Workshop II	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-208	Only for Program Students
31M350-0065A	31D350-0065A	Research Workshop II	Academic Advisor(s)	2	A	火5		Only for Program Students
31M350-0074S	31D350-0074S	Research Workshop III	Academic Advisor(s)	2	S	火5	8-208	Only for Program Students
31M350-0075A	31D350-0075A	Research Workshop III	Academic Advisor(s)	2	A	火5		Only for Program Students
31M350-0080S	31D350-0080S	Theory of International Interdependence I	KIM Younggeun	2	S	集中	0	学部合併
31M350-0093S	31D350-0093S	Theory of International Interdependence II	高橋 史子	2	S	火2	18-メディアアラボ2	教育学合併
31M350-0102A	31D350-0102A	Theory of International Interdependence III	東 大作	2	A2	木4・木5		学部合併
31M350-0113S	31D350-0113S	Theory of International Interdependence IV	鈴木 早苗	2	S	月3	21KOMCEE East K113	学部合併
31M350-0122A	31D350-0122A	History of International Interdependence I	佐橋 亮	2	A	月3		法学政治学・公共政策・学際情報学府合併
31M350-0130S	31D350-0130S	History of International Interdependence II	MIRKASIMOV, Bakhrom	2	S	集中		
31M350-0161A	31D350-0161A	Theory of Social and Cultural Diversity I	O'DEA John	2	A	火2		
31M350-0170S	31D350-0170S	Theory of Social and Cultural Diversity II	Christopher D. Hammond	2	S	火3	12-1233	
31M350-0171A	31D350-0171A	Theory of Social and Cultural Diversity II	Christopher D. Hammond	2	A			
31M350-0183A	31D350-0183A	Theory of Social and Cultural Diversity III	高橋 史子	2	A	火4		学部合併
31M350-0191A	31D350-0191A	Theory of Social and Cultural Diversity IV	川坂 和義	2	A	金4		
31M350-0211S	31D350-0211S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity II	川坂 和義	2	S	木4	8-320	
31M350-0226S	31D350-0226S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity III	Evan Chaloupka	2	S	木4	8-205	
31M350-0227A	31D350-0227A	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity III	未定	2	A	木4		
31M350-0232S	31D350-0232S	Comparative Studies of Social and Cultural Diversity IV	菊谷 剛彦	2	S	木3	8-324	学部合併
31M350-0242S	31D350-0242S	Theory of Transnational Markets and Civil Society I	宮崎 成人	2	S	水4	1-113	学部合併
31M350-0251A	31D350-0251A	Theory of Transnational Markets and Civil Society II	KARTIKA Diana	2	A	月4		
31M350-0263S	31D350-0263S	Theory of Transnational Markets and Civil Society III	BOND, Catherine	2	S	水2	1-153	
31M350-0273A	31D350-0273A	Theory of Transnational Markets and Civil Society IV	GERBER, Paula	2	A	水2		
31M350-0292A	31D350-0292A	History of Transnational Markets and Civil Society II	矢口 祐人	2	A	水3		学際情報学府合併
31M350-0311S	31D350-0311S	History of Transnational Markets and Civil Society IV	鈴木 晃仁	2	S	金4	法文1号館216教室	人文社会系合併
31M350-0323S	31D350-0323S	Theory of Normativity in Global Society I	トンプソン 美恵子	2	S	水2	21KOMCEE West K303	学部合併
31M350-0331A	31D350-0331A	Theory of Normativity in Global Society II	鈴木 晃仁	2	A	金4		人文社会系合併
31M350-0343A	31D350-0343A	Theory of Normativity in Global Society III	GIRAUDOU Isabelle	2	A	月4		学部合併
31M350-0353A	31D350-0353A	Theory of Normativity in Global Society IV	キハラハント 愛	2	A			
31M350-0362S	31D350-0362S	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society I	GIRAUDOU Isabelle	2	S1	木5・金3	21KOMCEE East K211	学部合併

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Global Society

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M350-0372A	31D350-0372A	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society II	割澤伸一・佐々木淳・和田良太・張潤森	2	A	水1		学部合併
31M350-0383A	31D350-0383A	Comparative Studies of the Normative Basis of Civil Society III	北村 友人	2	A1	月3・月4		
31M350-0402S	31D350-0402S	Special Lecture on Global Society I	福本 江利子	2	S1	火4・水4	8-209	学部合併
31M350-0413A	31D350-0413A	Special Lecture on Global Society II	板津 木綿子	2	A	木2		学際情報学府合併
31M350-0422S	31D350-0422S	Special Lecture on Global Society III	GIRAUDOU Isabelle	2	S	水5	21KOMCEE West K303	学部合併
31M350-0431A	31D350-0431A	Special Lecture on Global Society IV	SVENSSON, Sara	2	A			
31M350-0444S	31D350-0444S	Seminar on Global Society I	CAPEL, Mathieu	2	S	水2	8-323	
31M350-0450A	31D350-0450A	Seminar on Global Society II	CAPEL, Mathieu	2	A	水2		
31M350-0464S	31D350-0464S	Seminar on Global Society III	板津 木綿子	2	S	木2	福武ラーニングスタジオ3	学際情報学府合併
31M350-0472S	31D350-0472S	Seminar on Global Society IV	BARDAWIL, Fadi A.	2	S	集中		学部合併
31M350-0492A	31D350-0492A	Experimental Studies on Global Society I	Academic Advisor(s)	2	A			Only for Program Students
31M350-0493S	31D350-0493S	Experimental Studies on Global Society I	Academic Advisor(s)	2	S			Only for Program Students
31M350-0502A	31D350-0502A	Experimental Studies on Global Society II	Academic Advisor(s)	2	A			Only for Program Students
31M350-0503S	31D350-0503S	Experimental Studies on Global Society II	Academic Advisor(s)	2	S			Only for Program Students

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M360-0010A	31D360-0010A	Foundations of Environmental Sciences I	岡本 拓司 三村 太郎	2	A			学部合併
31M360-0020A	31D360-0020A	Foundations of Environmental Sciences II	割澤伸一・佐々木淳・ 和田良太・張潤森	2	A	水1		学部合併
31M360-0021S	31D360-0021S	Foundations of Environmental Sciences II	Giraudou, Isabelle	2	S1	木5・金3	21KOMCEE East K211	学部合併
31M360-0030S	31D360-0030S	Foundations of Environmental Sciences III	福本 江利子	2	S1	火4・水4	8-209	学部合併
31M360-0080S	31D360-0080S	Environmental Management and Policy I	前田 章	2	S	木2	1-112	学部合併
31M360-0090S	31D360-0090S	Environmental Management and Policy II	成田 大樹	2	S	木1	21KOMCEE East K113	学部合併
31M360-0091A	31D360-0091A	Environmental Management and Policy II	成田 大樹	2	A			学部合併
31M360-0100A	31D360-0100A	Environmental Management and Policy III	西村 欣也 高田 壮則	2	A	集中		学部合併
31M360-0110S	31D360-0110S	Environmental Management and Policy IV	GIRAUDOU, Isabelle	2	S	水5	21KOMCEE West K303	学部合併
31M360-0111A	31D360-0111A	Environmental Management and Policy IV	GIRAUDOU, Isabelle	2	A			学部合併
31M360-0160S	31D360-0160S	Environmental Measurement and Evaluation II	Delaunay, Jean-Jacques	2	S1	火2・金2	工学部旧2号館 工233号講義室	学部・工学部・工学系 合併
31M360-0170A	31D360-0170A	Environmental Measurement and Evaluation III	土畑 重人	2	A	金2		
31M360-0200A	31D360-0200A	Environmental Measurement and Evaluation VI	前田 章	2	A			学部合併
31M360-0270A	31D360-0270A	Materials, Systems and Dynamics III	横山 祐典 岡 頤	2	A	集中		
31M360-0290S	31D360-0290S	Materials, Systems and Dynamics V	WOODWARD, Jonathan	2	S	火2	16-827	
31M360-0311T	31D360-0311T	Special Lecture on Materials, Systems and Dynamics I	横山 祐典 平林 頌子	1	T			理学部合併
31M360-0350A	31D360-0350A	Energy Technology and Natural Resources II	甘蔗 寂樹	2	A			学部合併
31M360-0370S	31D360-0370S	Energy Technology and Natural Resources IV	杉山 昌広	2	S	月2	21KOMCEE East K211	学部合併
31M360-0460A	31D360-0460A	Health and Security V	大口 敬	2	A2	火4・金4		工学系・学際情報学府合併
31M360-0510S		Special Masters Seminar I	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0510A		Special Masters Seminar I	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0520S		Special Masters Seminar II	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0520A		Special Masters Seminar II	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0530S		Special Masters Seminar III	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0530A		Special Masters Seminar III	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0540S		Special Masters Seminar IV	Each Academic Adviser	2	S			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0540A		Special Masters Seminar IV	Each Academic Adviser	2	A			Strongly recommended for Master's Course
31M360-0550S		Special Masters Research Work I	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0550A		Special Masters Research Work I	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
31M360-0560S		Special Masters Research Work II	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0560A		Special Masters Research Work II	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
31M360-0570S		Special Masters Research Work III	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0570A		Special Masters Research Work III	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
31M360-0580S		Special Masters Research Work IV	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Master's Course
31M360-0580A		Special Masters Research Work IV	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Master's Course
	31D360-0590S	Special Doctoral Seminar I	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

Graduate Program on Environmental Sciences

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
	31D360-0590A	Special Doctoral Seminar I	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0600S	Special Doctoral Seminar II	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0600A	Special Doctoral Seminar II	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0610S	Special Doctoral Seminar III	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0610A	Special Doctoral Seminar III	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0620S	Special Doctoral Seminar IV	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0620A	Special Doctoral Seminar IV	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0630S	Special Doctoral Seminar V	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0630A	Special Doctoral Seminar V	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0640S	Special Doctoral Seminar VI	Each Academic Adviser	1	S			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0640A	Special Doctoral Seminar VI	Each Academic Adviser	1	A			Strongly recommended for Doctoral Course
	31D360-0650S	Special Doctoral Research Work I	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0650A	Special Doctoral Research Work I	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0660S	Special Doctoral Research Work II	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0660A	Special Doctoral Research Work II	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0670S	Special Doctoral Research Work III	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0670A	Special Doctoral Research Work III	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0680S	Special Doctoral Research Work IV	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0680A	Special Doctoral Research Work IV	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0690S	Special Doctoral Research Work V	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0690A	Special Doctoral Research Work V	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0700S	Special Doctoral Research Work VI	Each Academic Adviser	2	S			Compulsory for Doctoral Course
	31D360-0700A	Special Doctoral Research Work VI	Each Academic Adviser	2	A			Compulsory for Doctoral Course

Notes:

Only one of the Special Seminars and one of the Special Research Work courses can be taken in each semester, according to the following sequence:

Masters: I, II → III, IV

Doctoral: I, II → III, IV → V, VI

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M390-0010S		Supervised Readings I	武田 将明	2	S	集中		
31M390-0011S		Supervised Readings I	田中 伸一	2	S	集中		
31M390-0020S		Supervised Readings II	星野 太	2	S	集中		
31M390-0021S		Supervised Readings II	関谷 雄一	2	S	集中		
31M390-0022S		Supervised Readings II	國分 功一郎	2	S	集中		
31M390-0030S		Supervised Readings III	小川 浩之 伊藤 武	2	S	集中		
31M390-0040S		Supervised Readings IV	遠藤 貢 キハラハント 愛	2	S	集中		
31M390-0110S	31D390-0110S	研究技法トレーニング I	森元 庸介	2	S	木3	18-メディアラボ1	
31M390-0113A	31D390-0113A	研究技法トレーニング I	寺田 寅彦	2	A			
31M390-0114A	31D390-0114A	研究技法トレーニング I	ベティート, ジョシュア マイケル	2	A			
31M390-0115S	31D390-0115S	研究技法トレーニング I	益 敏郎	2	S	火5	5-518	
31M390-0121S	31D390-0121S	研究技法トレーニング II	稲葉 治朗	2	S	木2	8-205	学部合併
31M390-0122A	31D390-0122A	研究技法トレーニング II	平山 真奈美	2	A			
31M390-0123S	31D390-0123S	研究技法トレーニング II	受田 宏之	2	S	水3	11-1103	
31M390-0130A	31D390-0130A	研究技法トレーニング III	大塚 修	2	A	月2		
31M390-0132A	31D390-0132A	研究技法トレーニング III	カペル・マチュー	2	A			
31M390-0140A	31D390-0140A	研究技法トレーニング IV	清水 剛	2	A			
31M390-0141A	31D390-0141A	研究技法トレーニング IV	佐藤 俊樹	2	A	水5		
31M390-0142S	31D390-0142S	研究技法トレーニング IV	内山 融	2	S	火4	8-110	法学政治学合併
31M390-0151S	31D390-0151S	研究技法トレーニング V	市野川 容孝	2	S	水2	8-206	学部合併
31M390-0152A	31D390-0152A	研究技法トレーニング V	橋本 摂子	2	A			
31M390-0210A	31D390-0210A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	岩月 純一	2	A			
31M390-0211S	31D390-0211S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	小田 博宗	2	S	火2	8-207	
31M390-0211A	31D390-0211A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	小田 博宗	2	A			
31M390-0212S	31D390-0212S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 I	秦 邦生	2	S	金4	8-324	
31M390-0220A	31D390-0220A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 II	オデイ, ジョン	2	A			
31M390-0230A	31D390-0230A	グローバル・スタディーズ俯瞰論 III	鶴見 太郎	2	A	金2		
31M390-0240S	31D390-0240S	グローバル・スタディーズ俯瞰論 IV	湯川 拓	2	S	月2	8-322	
31M390-0310S	31D390-0310S	グローバル・スタディーズ解析論 I	村上 克尚	2	S	金4	14-706	
31M390-0311S	31D390-0311S	グローバル・スタディーズ解析論 I	三ツ井 崇	2	S	月5	8-320	学部・人文社会系合併
31M390-0320S	31D390-0320S	グローバル・スタディーズ解析論 II	國分 功一郎	2	S	金4	14-708	学部合併
31M390-0321A	31D390-0321A	グローバル・スタディーズ解析論 II	國分 功一郎	2	A			
31M390-0330S	31D390-0330S	グローバル・スタディーズ解析論 III	原 和之	2	S	水5	8-208	
31M390-0331A	31D390-0331A	グローバル・スタディーズ解析論 III	土屋 和代	2	A	火3		
31M390-0340A	31D390-0340A	グローバル・スタディーズ解析論 IV	馬路 智仁	2	A			
31M390-0420S	31D390-0420S	グローバル・スタディーズ実験実習 I	佐々木 悠介	2	S	集中		
31M390-0420A	31D390-0420A	グローバル・スタディーズ実験実習 I	佐々木 悠介	2	A	集中		
31M390-0430S	31D390-0430S	グローバル・スタディーズ実験実習 II	佐々木 悠介	2	S	集中		
31M390-0430A	31D390-0430A	グローバル・スタディーズ実験実習 II	佐々木 悠介	2	A	集中		
31M390-0520S	31D390-0520S	グローバル・スタディーズ教育演習 I	中尾 沙季子	2	S	集中		

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

グローバル・スタディーズ・イニシアティブ国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M390-0520A	31D390-0520A	グローバル・スタディーズ教育演習 I	中尾 沙季子	2	A	集中		
31M390-0530S	31D390-0530S	グローバル・スタディーズ教育演習 II	中尾 沙季子	2	S	集中		
31M390-0530A	31D390-0530A	グローバル・スタディーズ教育演習 II	中尾 沙季子	2	A	集中		
31M390-0620S	31D390-0620S	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習 I	受田 宏之	2	S	集中		
31M390-0620A	31D390-0620A	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習 I	受田 宏之	2	A	集中		
31M390-0630S	31D390-0630S	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習 II	受田 宏之	2	S	集中		
31M390-0630A	31D390-0630A	グローバル・スタディーズ国際共同研究実習 II	受田 宏之	2	A	集中		
31M390-1000A	31D390-1000A	研究技法トレーニング I-A	名和 克郎	1	A2			学部合併
31M390-1010A	31D390-1010A	研究技法トレーニング I-B	塚原 伸治	1	A1			学部合併
31M390-1100S	31D390-1100S	研究技法トレーニング II-A	関谷 雄一	1	S1	金5	8-207	学部合併
31M390-1101A	31D390-1101A	研究技法トレーニング II-A	宮地 隆廣	1	A1	金3		学部合併
31M390-1110S	31D390-1110S	研究技法トレーニング II-B	オオツキ grant ジュン	1	S2	月3	8-205	学部合併
31M390-1111S	31D390-1111S	研究技法トレーニング II-B	浜田 明範	1	S2	火3	8-321	学部合併
31M390-1200S	31D390-1200S	研究技法トレーニング V-A	津田 浩司	1	S2	月2	8-205	学部合併
31M390-1201S	31D390-1201S	研究技法トレーニング V-A	中村 沙絵	1	S1	金2	1-155	学部合併
31M390-1210A	31D390-1210A	研究技法トレーニング V-B	藏本 龍介	1	A1			学部合併
31M390-1211A	31D390-1211A	研究技法トレーニング V-B	箭内 匡	1	A1			学部合併

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 「Supervised Readings I～IV」のうちどれか1科目を入学年度のSセメスターに履修することを強く推奨する。

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

先進基礎科学推進国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M400-0010S	31D400-0010S	アカデミック・ライティング I	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0020A	31D400-0020A	アカデミック・ライティング II	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0030S	31D400-0030S	アカデミック・ライティング III	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0040A	31D400-0040A	アカデミック・ライティング IV	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0050S	31D400-0050S	アカデミック・ライティング V	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0060A	31D400-0060A	アカデミック・ライティング VI	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0070S	31D400-0070S	アカデミック・ライティング VII	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0080A	31D400-0080A	アカデミック・ライティング VIII	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0090S	31D400-0090S	アカデミック・ライティング IX	森畑 明昌	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0100A	31D400-0100A	アカデミック・ライティング X	森畑 明昌	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0110S		先進基礎科学セミナー I	吉本 敬太郎	2	S	集中		修士のみ プログラム生のみ
31M400-0120A		先進基礎科学セミナー II	吉本 敬太郎	2	A	集中		修士のみ プログラム生のみ
31M400-0130S		先進基礎科学セミナー III	吉本 敬太郎	2	S	集中		修士のみ プログラム生のみ
31M400-0140A		先進基礎科学セミナー IV	吉本 敬太郎	2	A	集中		修士のみ プログラム生のみ
	31D400-0150S	先進基礎科学セミナー V	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0160A	先進基礎科学セミナー VI	吉本 敬太郎	2	A	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0170S	先進基礎科学セミナー VII	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0180A	先進基礎科学セミナー VIII	吉本 敬太郎	2	A	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0190S	先進基礎科学セミナー IX	吉本 敬太郎	2	S	集中		博士のみ プログラム生のみ
	31D400-0200A	先進基礎科学セミナー X	吉本 敬太郎	2	A	集中		博士のみ プログラム生のみ
31M400-0210S	31D400-0210S	先進基礎科学演習 I	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0220A	31D400-0220A	先進基礎科学演習 II	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0230S	31D400-0230S	先進基礎科学演習 III	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0240A	31D400-0240A	先進基礎科学演習 IV	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0250S	31D400-0250S	先進基礎科学演習 V	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0260A	31D400-0260A	先進基礎科学演習 VI	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0270S	31D400-0270S	先進基礎科学演習 VII	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0280A	31D400-0280A	先進基礎科学演習 VIII	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0290S	31D400-0290S	先進基礎科学演習 IX	豊田 太郎	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0300A	31D400-0300A	先進基礎科学演習 X	豊田 太郎	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0310S	31D400-0310S	先進基礎科学ゼミナール I	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0320A	31D400-0320A	先進基礎科学ゼミナール II	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0330S	31D400-0330S	先進基礎科学ゼミナール III	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0340A	31D400-0340A	先進基礎科学ゼミナール IV	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0350S	31D400-0350S	先進基礎科学ゼミナール V	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0360A	31D400-0360A	先進基礎科学ゼミナール VI	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0370S	31D400-0370S	先進基礎科学ゼミナール VII	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0380A	31D400-0380A	先進基礎科学ゼミナール VIII	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ
31M400-0390S	31D400-0390S	先進基礎科学ゼミナール IX	加藤 雄介	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0400A	31D400-0400A	先進基礎科学ゼミナール X	加藤 雄介	2	A	集中		プログラム生のみ

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

先進基礎科学推進国際卓越大学院

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M400-0410S	31D400-0410S	先進基礎実験科学Ⅰ	横川 大輔 青木 優	2	S	水3	16-827	
31M400-0420A	31D400-0420A	先進基礎実験科学Ⅱ	橋高 俊一郎	2	A			
31M400-0470S	31D400-0470S	先進基礎数理科学Ⅰ	高江 恭平	2	S	集中		学部合併
31M400-0490S	31D400-0490S	先進基礎データ科学Ⅰ	今泉 允聡	2	S	木5	16-119/129	学部合併
31M400-0520S	31D400-0520S	発見的方法論Ⅱ	福島 孝治	2	S	月3	21KOMCEE West K401	
31M400-0530S	31D400-0530S	基礎科学修学Ⅰ	松田 恭幸	2	S	集中		プログラム生のみ
31M400-0540A	31D400-0540A	基礎科学修学Ⅱ	松田 恭幸	2	A	集中		プログラム生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. 本プログラムの修了までに、共通科目「アカデミック・ライティング」「先進基礎科学セミナー」「先進基礎科学演習」「先進基礎科学ゼミナール」をいずれも2単位以上を修得し、それらを含む14単位以上を修得すること。
また、履修にあたって以下の点に注意すること。
(1) 14単位のうち6単位以上を修士課程修了時までに修得する。
(2) 共通科目は、いずれも順に履修する必要はなく、また連続して履修する必要もない。
(3) いずれの共通科目も各 Semester で履修できる科目はそれぞれ1つまでとする。

科学技術インタープリター養成プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
31M300-0011A	31M300-0011A	科学技術インタープリター論Ⅰ	川越 至桜 他	2	A	火5		必修 プログラム学生のみ
31M300-0021S	31M300-0021S	科学技術インタープリター論Ⅱ	松田 恭幸 他	2	S	火5	8-110	必修 プログラム学生のみ
31M300-0041A	31M300-0041A	科学技術コミュニケーション基礎論Ⅰ	石原 孝二 他	2	A	水5		必修 プログラム学生のみ
31M300-0051S	31M300-0051S	科学技術コミュニケーション基礎論Ⅱ	横山 広美	2	S	集中		プログラム学生のみ 理学系合併
31M300-0071S	31M300-0071S	現代科学技術概論Ⅰ	青野 由利	2	S	集中		プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0091S	31M300-0091S	現代科学技術概論Ⅲ	江間 有沙 他	2	S	金4	国際学術総合 研究棟12階演 習室E	プログラム学生のみ 学際情報学府・公共政策合併
31M300-0121S	31M300-0121S	科学技術リテラシー論Ⅲ	梶谷 真司	2	S	水5	8-206	プログラム学生のみ
31M300-0131A	31M300-0131A	科学技術表現論Ⅰ	川越 至桜 他	2	A			プログラム学生のみ 学部・学際情報学府合併
31M300-0141S	31M300-0141S	科学技術表現論Ⅱ	内田 麻理香	2	S	木4	12-1226	プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0201A	31M300-0201A	科学技術インタープリター特論Ⅱ	内田 麻理香	2	A	木4		プログラム学生のみ 学部合併
31M300-0221S	31M300-0221S	科学技術コミュニケーション演習Ⅰ	岡本 拓司	2	S	水2	14-308	プログラム学生のみ
31M300-0341A	31M300-0341A	科学技術表現実験実習Ⅰ	川越 至桜	2	A	木5		プログラム学生のみ 学部・学際情報学府合併
31M300-1011S	31M300-1011S	科学技術インタープリター研究指導Ⅰ	内田 麻理香	2	S	月5	8-110	必修 プログラム学生のみ
31M300-1021A	31M300-1021A	科学技術インタープリター研究指導Ⅱ	内田 麻理香 未定	2	A	月5		必修 プログラム学生のみ
31M300-2011S	31M300-2011S	科学技術インタープリター特別研究Ⅰ	各教員	2	S			必修 プログラム学生のみ
31M300-2021A	31M300-2021A	科学技術インタープリター特別研究Ⅱ	各教員	2	A			必修 プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. **科学技術インタープリター養成プログラム受講生以外は履修を認められません。**

2026年度時間割(大学院総合文化研究科)

日独共同大学院プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
/	31D320-6000S	日独研究論 I	梶谷 真司・川喜田 敦子・平松 英人・川崎 聡史	2	S	火4	8-418	プログラム学生のみ
/	31D320-6010A	日独研究論 II	梶谷 真司・川喜田 敦子・平松 英人・川崎 聡史	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6020A	日独研究特別研究 I	平松 英人	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6021S	日独研究特別研究 I	平松 英人	2	S	火2	8-206	プログラム学生のみ 学部合併
/	31D320-6021A	日独研究特別研究 I	平松 英人	2	A			プログラム学生のみ 学部合併
/	31D320-6030S	日独研究特別研究 II	川喜田 敦子 平松 英人	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6030A	日独研究特別研究 II	川喜田 敦子 平松 英人	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6040S	日独研究演習 I	川喜田 敦子 平松 英人	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6040A	日独研究演習 I	川喜田 敦子 平松 英人	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6050S	日独研究演習 II	川喜田 敦子 平松 英人	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6050A	日独研究演習 II	川喜田 敦子 平松 英人	2	A			プログラム学生のみ
/	31D320-6060S	日独研究実験実習	川喜田 敦子 平松 英人	2	S			プログラム学生のみ
/	31D320-6060A	日独研究実験実習	川喜田 敦子 平松 英人	2	A			プログラム学生のみ

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. **日独共同大学院プログラム受講生以外は履修を認められません。**

英語教育プログラム

時間割番号		科目名	担当教員	単位	学期	曜限	教室	備考
修士	博士							
/	31D380-0010S	英語教授法特別講義	遠藤 智子	2	S	集中		
/	31D380-0020S	第二言語習得論特別講義	広瀬 友紀	2	S	水4	8-210	学部合併
/	31D380-0062S	TA演習 I	遠藤 智子	1	S	集中		
/	31D380-0072A	TA演習 II	遠藤 智子	1	A	集中		
/	31D380-0080S	英語理解学習論演習	アルヴィ なほ子	2	S	水3	8-418	
/	31D380-0090A	英語表現学習論演習	カルティカ, ダイアナ	2	A			
/	31D380-0100S	英語協同学習論演習	高橋 英海	2	S	火4	8-324	

1. 時間・教室が空欄のものは、授業担当教員に確認すること。
2. 日程が決まっていない集中講義については、日程が決まり次第掲示により周知する。
3. 教室欄の○-○○○は、(号館)-(部屋番号)を表す。
4. **英語教育プログラム受講生以外は履修を認められません。**

駒場地区建物配置図



建物等名称	教室名称
1号館	101 ~ 192
3号館	生命・認知科学科
5号館	学生講義室
7号館	511 ~ 534
8号館	721 ~ 762
10号館	8-110 ~ 8-422
11号館	10-101 ~ 10-405
12号館	1101 ~ 1109
13号館	1211 ~ 1233
15号館	1311 ~ 1341
16号館	広域科学科学生講義室・実験室・ゼミ室
17号館	基礎科学科学生講義室・実験室・ゼミ室
21KOMCEE West	KALS
21KOMCEE East	K101~K502 レクチャーホール MMホール
18号館1階	K011~K214 実験室
講堂	18号館ホール メディアラボ1 メディアラボ2 900
情報教育棟	E21 ~ E49
7Fミッドトンズ棟3階	学際交流ホール
第一体育館	剣道場
コミュニケーションプラザ(北館)	音楽実習室 舞台芸術実習室 多目的教室1~4 身体運動実習室1~3

養 教養学部・総合文化研究科事務 (7F ミッドトンズ棟 1F)
教 数理科学研究科事務 (数理科学研究科棟 1F)